

(0600000111-0)

市 長	副 市 長	建 設 部 長	財 政 課 長	主 管 課 長	課 長 補 佐	検 査 者	設 計 者
--------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	-------------

工 種	橋梁保全工事	工 事 番 号		設 計 年 月 日	令和 7 年 5 月 1 日
-----	--------	---------	--	-----------	----------------

工 事 箇 所	富谷市明石 地内
---------	----------

路 線 ・ 河 川 名	市道七北田西成田線
-------------	-----------

令和 7 年度
新富谷大橋長寿命化修繕工事

富谷市

工 期	令和 年 月 日	着 工 期 日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日	竣 工 期 限	令和 年 月 日

本 工 事 費	円 (消費税相当額 円)	工 事 価 格	円
---------	--------------	---------	---

< 概要 >

橋長 L=180m

舗装工

橋面防水工（塗膜系防水） A=1,490m²

表層（密粒度As13T t=40mm） A=1,290m²

基層（密粒度As13FW t=40mm） A=1,290m²

縁石工

歩車道境界ブロック撤去・新設 L= 360m

排水装置工

床版水抜きパイプ設置 N= 1箇所

床版水抜き用フレキシブルチューブ設置 L= 1.5m

排水柵取替 N= 8箇所

既設排水管補修工 N= 1箇所

伸縮装置工

橋梁用伸縮継手装置設置工A1, P4（車道部） L= 14.9m

橋梁用伸縮継手装置設置工A2（車道部） L= 7.5m

橋梁用伸縮継手装置設置工A1, P4（歩道部） L= 7.1m

橋梁用伸縮継手装置設置工A2（歩道部） L= 3.6m

区画線

区画線 溶融式 実線 幅10cm L=360m

区画線 溶融式 破線 幅10cm L= 90m

仮設工

吊足場 A=144m²

シート防護 A=108m²

機械足場 N= 12日

交通誘導警備員B 1式

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
道路修繕	式	1			
構造物撤去工	式	1			
構造物取壊し工	式	1			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	180			第1号単価表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	m	180			第2号単価表
路面切削 全面切削6cmを超え12cm以下 段差すりつけの撤去作業無し	m ²	1,290			第3号単価表
殻運搬（路面切削） DID区間有り 運搬距離2.5km以下	m ³	103			第4号単価表
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 世紀東急工業(株) 仙台混合所 アスファルト塊	m ³	103			
構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 鉄筋構造物 昼間施工 時間的制約なし	m ³	4			第5号単価表
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m ³	4			第6号単価表

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

	費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
国費	建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート有筋	m3	4			
	舗装工	式	1			
	橋面防水工	式	1			
国費	橋面防水工(市場単価)補修 塗膜系防水 夜間作業補正無	m2	1,490			第7号単価表
国費	排水用導水管・目地材	式	1			第1号明細表
国費	床版水抜きパイプ設置工 [新設]	箇所	1			第8号単価表
国費	床版水抜きパイプ用フレキシブルチューブ設置工 [新設]	箇所	1			第9号単価表
	橋面舗装工	式	1			
国費	表層(車道・路肩部) 3.0m超 40mm 密粒度As13T(改質Ⅱ型)	m2	1,290			第10号単価表
国費	基層(車道・路肩部) 3.0m超 40mm 密粒度As13FW 改質Ⅱ型	m2	1,290			第11号単価表

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

	費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	縁石工	式	1			
	縁石工	式	1			
国費	インターロッキングブロック撤去(市場単価) 撤去のみ(とりこわし) 施工規模100㎡未満 時間的制約無	m2	54			第12号単価表
	構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 無筋構造物 昼間施工 時間的制約なし	m3	19			第13号単価表
国費	歩車道境界ブロック撤去 処分	m	359			第14号単価表
国費	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m3	21			第15号単価表
国費	建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート無筋	m3	21			
国費	歩車道境界ブロック 設置 基礎砕石無し C種(180/210×300×600)	m	359			第16号単価表
	舗装打換え工(歩道部)	式	1			
国費	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 21-8-40(高炉)	m3	5			第17号単価表

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁付属物工（補修）	式	1			
排水装置工	式	1			
排水柵取替工	箇所	8			第18号単価表
伸縮装置工	式	1			
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A1, P4 (車道部) 夜間作業無	m	14.9			第19号単価表, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A2 (車道部) 夜間作業無	m	7.5			第20号単価表, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A1, P4 (歩道部) 夜間作業無	m	7.1			第21号単価表, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A2 (歩道部) 夜間作業無	m	3.6			第22号単価表, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮接手装置副資材	式	1			第2号明細表
断面修復工	式	1			

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

	費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
国費	断面修復工(左官工法) 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない 修復延べ体積0.1m3以上	構造物	1			第23号単価表
	区画線工	式	1			
	区画線工	式	1			
国費	区画線設置工(標準単価) 溶融式 供用区間 実線 15cm 昼間施工 時間的制約なし	m	360			第24号単価表
国費	区画線設置工(標準単価) 溶融式 供用区間 破線 15cm 昼間施工 時間的制約なし	m	90			第25号単価表
	仮設工	式	1			
	吊足場工	式	1			
国費	吊足場	式	1			第3号明細表
	機械足場工	式	1			
国費	橋梁点検車運転費 作業高6.0m 積載重量200kg	日				第26号単価表, 橋梁架設工事の積算

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

国費

国費

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高所作業車運転費 ブーム式幅広デッキ 15m	日				第27号単価表, 橋梁架設工事の積算
交通管理工	式	1			
交通誘導警備員B	人				
直接工事費	式	1			
共通仮設費	式	1			
率計算分	式	1			
運搬費	式	1			第4号明細表
技術管理費	式	1			第5号明細表
現場環境改善費	式	1			
純工事費	式	1			

本 工 事 内 訳 表

24:橋梁保全工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1			
率計算分	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
一般管理費	式	1			
率計算分	式	1			
契約保証費	式	1			
工事価格	式	1			
消費税等相当額	式	1			
本工事費	式	1			

第1号 排水用導水管・目地材 1式当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
導水パイプ 排水用導水管 ステンレス製 φ18	m	175.6				
成形目地材 セロシールSSテープ 同等品以上 厚さ5mm*幅35mm	m	215.8				
端部目地処理材 シルバーマッシュ同等品以上	m	215.8				
合 計	式	1				

第2号の1

橋梁用伸縮接手装置副資材 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
遮水エッジ A1, P4 60用	箇所	6				
遮水エッジ A2 40用	箇所	3				
バックアップ材 P4地覆部 □75×1000	本	2				
バックアップ材 A2地覆部 □100×1000	本	2				
バックアップ材 地覆部 □125×1000	本	2				
シール材 (プライマー含む) 地覆部	L	12.6				
排水ホース 固定金具含む L=5000	本	9				
継目用接着剤 40用	式	1				
継目用接着剤 60用	式	1				
運搬費	式	1				

第2号の2

橋梁用伸縮接手装置副資材 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
合 計	式	1				

第3号

吊足場 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
足吊場 吊元角材施工	m2	140				第38号単価表, 橋梁架設工事の積算
シート防護 極小規模	m2	120				第39号単価表, 橋梁架設工事の積算
合 計	式	1				

第4号

運搬費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
建設機械の貨物自動車等による運搬	車・回	2				第40号単価表
合 計	式	1				

第5号

技術管理費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鉄筋探査工 極小規模	式	1				第6号明細表 , 橋梁架設工事の積算
合 計	式	1				

第6号

鉄筋探査工 1式当たり明細表

極小規模
橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師 (A) 8級	人					通期
技師 (B) 6~7級	人					通期
技師 (C) 4~5級	人					通期
諸雑費	%	5.0				
合 計	式	1				

第1号 SPG4303010 J01	舗装版切断 1m当たり単価表				アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下 IV-3-③-1	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
コンクリートカッタ損料 バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級 フレート径φ56cm	供用日					
特殊作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
普通作業員	人					通期
コンクリートカッタ(フレート) 径18インチ	枚					
ガソリン レギュラー	L					
施工パッケージ単価	m	1				
合計	m	1				
舗装版種別A = 01 アスファルト舗装版			アスファルト舗装版厚B = 01	15cm以下		

第2号の1 SPG4303010 J02

舗装版切断 1m当たり単価表

コンクリート舗装版
 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下
 IV-3-③-1

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートカッタ損料 バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級 フレート径φ75cm	供用日					
特殊作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
普通作業員	人					通期
コンクリートカッタ(フレート) 径30インチ	枚					
コンクリートカッタ(フレート) 径22インチ	枚					
コンクリートカッタ(フレート) 径14インチ	枚					
ガソリン レギュラー	L					
施工パッケージ単価	m	1				
合 計	m	1				

第2号の2 SPG4303010 J02

舗装版切断 1m当たり単価表

コンクリート舗装版
コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下
IV-3-③-1

名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
舗装版種別A = 02 コンクリート舗装版				コンクリート舗装版厚C = 02		15cmを超え30cm以下				

第3号 SPG4301010 J02		路面切削 1m2当たり単価表				全面切削6cmを超え12cm以下 段差すりつけの撤去作業無し IV-3-①-2				
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
路面切削機損料 ホイル式・廢材積込装置付・排対型(第3次基準) 切削幅2.0m×深さ23cm	供用日									
路面清掃車損料 ブレード・四輪式 ホッパー容量1.5m3	供用日									
普通作業員	人									通期
土木一般世話役	人									通期
運転手(特殊)	人									通期
特殊作業員	人									通期
軽油 ハトロール給油 1.2号	L									
施工パッケージ単価	m2		1							
合 計	m2		1							
施工区分・平均切削深さA = 03 全面切削6cmを超え12cm以下										段差すりつけの撤去作業B = 01 無し

第4号 SPG4301020 J01	殻運搬 (路面切削) 1m3当たり単価表				DID区間有り 運搬距離2.5km以下 IV-3-①-4	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック損料 オンロード・タイヤセル 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)	人					通期
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m3	1				
合 計	m3	1				
DID区間の有無A = 02 有り			運搬距離(2)C = 06	2.5km以下		

第5号 S651000 J02

構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 1m3当たり単価表

鉄筋構造物
昼間施工 時間的制約なし
VI-1-④-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
構造物取壊し工 昼間 鉄筋構造物 機械施工 制約無	m3	1				通期
合 計	m3	1				
構造物種別A = 02 鉄筋構造物 時間的制約B = 01 なし			施工区分C = 01 低騒音・低振動対策D = 01	昼間施工 低騒音・低振動対策無し		

第6号 SPG2225010 J03

殻運搬 1m3当たり単価表

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
DID区間有り 運搬距離10.9km以下
II-2-25-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック損料 オンロード・タイヤセル 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)	人					通期
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m3	1				
合計	m3	1				
殻発生作業A = 02 積込工法区分B = 01						コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込
						DID区間の有無C = 02 有り 運搬距離(4)G = 05 10.9km以下

第7号 S621802 J01

橋面防水工(市場単価)補修 1m2当たり単価表

塗膜系防水
夜間作業補正無
VI-2-⑫-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋面防水工 塗膜系防水(As系・合成ゴム系) 補修	m2	1				通期
合計	m2	1				
規格・仕様区分A = 02 塗膜系防水			[K2]夜間作業B = 01	無		

第8号

床版水抜きパイプ設置工 [新設] 1箇所当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
コンクリート削孔(電動式コアホーリングマシン) アンカー材径80mmを超え100mm以下 削孔深500mm以下	孔	1				第28号単価表
コンクリート削孔(電動式コアホーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深500mm以下	孔	1				第29号単価表
床版水抜きパイプ設置工 [新設]	箇所	1				第30号単価表, 橋梁架設工事の積算
床版排水パイプ スラブドレーン φ25 樹脂フレキ用 TYPE標-1 対応床版厚180~225mm	本	1				
SDキャップ	個	1				
エポキシ樹脂 ポンド E2601 同等品以上 比重1.15	kg	0.4				
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m3	0.0007				第15号単価表
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート無筋	m3	0.0007				
合計	箇所	1				

第9号

床版水抜きパイプ用フレキシブルチューブ設置工 [新設] 1箇所当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
コンクリート削孔(電動式コアホーリングマシン) アンカー材径17mm以下 削孔深500mm以下	孔	2				第31号単価表
床版水抜きパイプ用フレキシブルチューブ設置工 [新設]	m	0.6				第32号単価表, 橋梁架設工事の積算
フレキシブルチューブ φ25 フレキ	m	1.6				
フレキ取付金具 アンカーボルト等含む	組	1				
合計	箇所	1				

第10号の1 SPG4102030 A01

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

3.0m超
40mm 密粒度As13T（改質Ⅱ型）
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	日					通期
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t	日					通期
ロードローラ(マカダム) 運転質量10～12t	日					通期
普通作業員	人					通期
運転手(特殊)	人					通期
特殊作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
アスファルト混合物 密粒度As13T（改質Ⅱ型）	t					
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					

第10号の2 SPG4102030 A01

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

3.0m超
40mm 密粒度As13T（改質Ⅱ型）
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
施工パッケージ単価	m2	1				
合 計	m2	1				
平均幅員A = 04 3.0m超 1層当り平均仕上り厚(mm) (1)B = 40			材料D = 35 各種(2.30以上2.40t/m3未満)アスコン 瀝青材料種類E = 01 タックコート PK-4			

第11号の1 SPG4102010 A01

基層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

3.0m超
40mm 密粒度As13FW 改質Ⅱ型
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	日					通期
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t	日					通期
ロードローラ(マカダム) 運転質量10～12t	日					通期
普通作業員	人					通期
運転手(特殊)	人					通期
特殊作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
アスファルト混合物 密粒度13FW (改質Ⅱ型)	t					
軽油 ハトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m2	1				

第11号の2 SPG4102010 A01

基層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

3.0m超
40mm 密粒度As13FW 改質Ⅱ型
IV-1-②-2

名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
合計	m2	1								
平均幅員A = 04 3.0m超 1層当り平均仕上り厚(mm) (1)B = 40				材料D = 35 各種(2.30以上2.40t/m3未満)アスコン 瀝青材料種類E = 05 瀝青材無し						

第12号 S620408 J01

インターロッキングブロック撤去(市場単価) 100m2当たり単価表

撤去のみ(とりこわし)
施工規模100㎡未満 時間的制約無
VI-2-②-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
インターロッキングブロック撤去工 とりこわし	m2	100				通期
合計	m2	100				
単位当り	m2	1				
規格・仕様区分A = 02 撤去のみ(とりこわし) [S]施工規模B = 02 100㎡未満			[K1]時間的制約C = 01 [K2]夜間作業D = 01	無 無		

第13号 S651000 J01

構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 1m3当たり単価表

無筋構造物
昼間施工 時間的制約なし
VI-1-④-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
構造物取壊し工 昼間 無筋構造物 機械施工 制約無	m3	1				通期
合計	m3	1				
構造物種別A = 01 無筋構造物 時間的制約B = 01 なし			施工区分C = 01 低騒音・低振動対策D = 01	昼間施工 低騒音・低振動対策無し		

第14号 SPG4204030 J01		歩車道境界ブロック撤去 1m当たり単価表			処分 IV-2-③-8				
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金 額	雑	摘	要
小型バックホウ[クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3	日								通期
普通作業員	人								通期
土木一般世話役	人								通期
運転手(特殊)	人								通期
軽油 ハトール給油 1.2号	L								
施工パッケージ単価	m		1						
合 計	m		1						
再利用区分A = 01 処分									

第15号 SPG2225010 J04

殻運搬 1m3当たり単価表

コンクリート(無筋)構造物とりこわし
DID区間有り 運搬距離10.9km以下
II-2-25-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック損料 オンロード・ટે-イ-ゼ-ル 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
運転手(一般)	人					通期
軽油 ハ-ト-ロ-ル給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m3	1				
合計	m3	1				
殻発生作業A = 01 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 積込工法区分B = 01 機械積込			DID区間の有無C = 02 運搬距離(2)E = 05	有り 10.9km以下		

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
第16号 SPG4204010 J01 小型バックホウ[クローラ型・後方超小旋回クレーン付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 0.9t吊	日					設置 基礎碎石無し C種(180/210×300×600) IV-2-③-2 通期
特殊作業員	人					通期
普通作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
歩車道境界ブロック C 18/21×30×60 81kg/個	個					
軽油 バックホウ給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m	1				
合計	m	1				
作業区分A = 01 設置 ブロック規格B = 03 C種(180/210×300×600)			基礎碎石規格C = 04 均し基礎コンクリート規格D = 06	基礎碎石無し 均し基礎コンクリート無し		

第17号 SPG2401010 A04

コンクリート 1m3当たり単価表

無筋・鉄筋構造物 人力打設
21-8-40(高炉)
II-4-①-4

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					通期
特殊作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
生コンクリート 21-8-40 (N) 膨張剤入	m3					
施工パッケージ単価	m3	1				
合計	m3	1				
構造物種別A = 01 無筋・鉄筋構造物 打設工法B = 03 人力打設 コンクリート規格C = 31 21-8-40(高炉)			養生工の種類E = 02 一般養生 現場内小運搬の有無G = 01 有り			

第18号

排水柵取替工 1箇所当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
とりこわし	m3	0.1				第33号単価表
排水柵 排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下	箇所	1				第34号単価表
既設排水柵撤去	箇所	1				第35号単価表
無収縮モルタル 太平洋プレックス同等品以上	kg	187.5				
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m3	0.1				第15号単価表
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート無筋	m3	0.1				
合 計	箇所	1				

第19号

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当 A1,P4 (車道部)
夜間作業無
VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m	1				第36号単価表
橋梁用伸縮接手装置 フロジヨイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m	1				
合計	m	1				

第20号

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当 A2 (車道部)
夜間作業無
VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m	1								第37号単価表
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-40用 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m	1								
合 計	m	1								

第21号

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当 A1,P4 (歩道部)
夜間作業無
VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m	1				第37号単価表
橋梁用伸縮接手装置 フロジョイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スラブ型)	m	1				
合 計	m	1				

第22号

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当 A2 (歩道部)
夜間作業無
VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m	1				第37号単価表
橋梁用伸縮接手装置 フロジヨイントCDx型-40用 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スラブ型)	m	1				
合計	m	1				

第23号 S220986 A03

断面修復工(左官工法) 1構造物当たり単価表

鉄筋 \searrow 鉄筋防錆処理を含まない
修復延べ体積0.1m³以上
II-2-⑨-11

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役	人					通期
特殊作業員	人					通期
普通作業員	人					通期
断面修復材 無収縮モルタル プレタスコン T-1 同等品以上	m ³	0.381				
諸雑費	%	9				
合計	構造物	1				
1構造物当り修復延べ体積(m ³)A = 0.274	断面修復材設計数量(m ³ /構造物)B = 0.323					

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	m	1,000				供用区間 実線 15cm 昼間施工 時間的制約なし VI-1-①-1 通期
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	390				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	25				
接着用プライマー区画線用	kg	25				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	40				
諸雑費	%	5				
合計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 01 実線 15cm 時間的制約B = 01 なし			施工場所E = 01	供用区間		
施工区分C = 01 昼間施工 排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し			塗料種別F = 01 塗装厚G = 02 舗装種別H = 01	3種1号 白 1.0mm アスファルト		

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
第25号 S650200 J02 区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 破線15cm 制約無	m	1,000				供用区間 破線 15cm 昼間施工 時間的制約なし VI-1-①-1 通期
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 溶融型	kg	390				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	25				
接着用プライマー区画線用	kg	25				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	44				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
規格・仕様区分A = 05 破線 15cm 時間的制約B = 01 なし			施工場所E = 01	供用区間		3種1号 白
施工区分C = 01 昼間施工 排水性舗装への施工D = 01 排水性舗装の施工無し			塗料種別F = 01 塗装厚G = 02 舗装種別H = 01	1.0mm アスファルト		

第26号

橋梁点検車運転費 1日当たり単価表

作業高6.0m 積載重量200kg
橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
運転手(特殊)	人					通期
橋梁点検車賃料 作業高6.0m 積載重量200kg	台	1.4				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	57.2				
合計	日	1				

第27号

高所作業車運転費 1日当たり単価表

ブーム式幅広デッキ
15m
橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運転手(特殊)	人					通期
高所作業車賃料 トラック架装 ブーム式 幅広デッキ 15m	台	1.4				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	19				
合 計	日	1				

第28号 SPG4313010 J01

コンクリート削孔(電動式コアローリングマシン) 1孔当たり単価表

アンカー材径80mmを超え100mm以下
削孔深500mm以下
IV-3-⑬-3

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役	人					通期
特殊作業員	人					通期
ダイヤモンドビット 110mm スタンダード	個					
施工パッケージ単価	孔	1				
合計	孔	1				
アンカー材径A = 08 80mmを超え100mm以下			削孔深さB = 01	500mm以下		

第29号 SPG4313010 J02

コンクリート削孔(電動式コアローリングマシン) 1孔当たり単価表

アンカー材径43mmを超え54mm以下
削孔深500mm以下
IV-3-⑬-3

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役	人					通期
特殊作業員	人					通期
ダイヤモンドビット 64.7mm スタンダート	個					
施工パッケージ単価	孔	1				
合計	孔	1				
アンカー材径A = 05 43mmを超え54mm以下			削孔深さB = 01	500mm以下		

第30号

床版水抜きパイプ設置工 [新設] 1箇所当たり単価表

橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役	人					通期
特殊作業員	人					通期
普通作業員	人					通期
諸雑費 労務費の15%	%	15.0				
合計	箇所	1				

第31号 SPG4313010 J03

コンクリート削孔(電動式コアローリングマシン) 1孔当たり単価表

アンカー材径17mm以下
削孔深500mm以下
IV-3-⑬-3

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役	人					通期
特殊作業員	人					通期
ダイヤモンドビット 27.6mm スタンダード	個					
施工パッケージ単価	孔	1				
合計	孔	1				
アンカー材径A = 01 17mm以下			削孔深さB = 01	500mm以下		

第32号

床版水抜きパイプ用ルネジバルブ設置工 [新設] 10m当たり単価表

橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					通期
諸雑費 労務費の5%	%	5.0				
合計	m	10				
単位当り	m	1				

とりこわし 1m3当たり単価表						
第33号 SPG4311510 J01	IV-3-⑫-2					
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
空気圧縮機[可搬式・エンジン掛] 3.5~3.7m3/min	日					通期
さく岩機損料 コンクリートブレイカ 20kg級	供用日					
特殊作業員	人					通期
普通作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
軽油 バトロール給油 1.2号	L					
施工パッケージ単価	m3	1				
合計	m3	1				

第34号 SPG4207010 J03

排水柵 1箇所当たり単価表

排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下

IV-2-⑥-2

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
橋梁用排水柵	個					
施工パッケージ単価	箇所	1				
合計	箇所	1				
排水柵の種類A = 03 排水柵B 20kg/個以上 110kg/個以下						

第35号

既設排水柵撤去 1箇所当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					通期
土木一般世話役	人					通期
合計	箇所	1				

第36号 S620900 A02

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当
夜間作業無
材料費含まない VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
伸縮装置工 補修 1車線 普通型	m	1				通期
合計	m	1				
規格・仕様区分A = 05 補修 普通型 1車線相当			[K1]夜間作業B = 01	無		

第37号 S620900 J01

橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 1m当たり単価表

補修 普通型 1車線相当
夜間作業無
材料費含まない VI-2-⑥-1

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
伸縮装置工 補修 1車線 普通型	m	1				通期
合 計	m	1				
規格・仕様区分A = 05 補修 普通型 1車線相当			[K1]夜間作業B = 01	無		

第38号

足吊場 24m2当たり単価表

吊元角材施工
橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋りょう特殊工	人					通期
仮設資材工 システム式足場資材等	枚	10				
角材等	本	10				
諸雑費	式	1				
合計	m2	24				
単位当り	m2	1				

第39号

シート防護 20.7m2当たり単価表

極小規模
橋梁架設工事の積算

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
橋りょう特殊工	人					通期
シート張防護材	式	1				
諸雑費	式	1				
合計	m2	20.7				
単位当り	m2	1				

第40号 S101010 J02

建設機械の貨物自動車等による運搬 1車・回当たり単価表

I-2-②-11

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
基本運賃料金	台	1				
合計	車・回	1				
運搬される機械の適用区分C = 02 損料適用機械			運搬距離(km)E = 10.6			

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m					第1号
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	m					第2号
路面切削 全面切削6cmを超え12cm以下 段差すりつけの撤去作業無し	m ²					第3号
殻運搬（路面切削） DID区間有り 運搬距離2.5km以下	m ³					第4号
構造物とりこわし工(標準単価)機械施工 鉄筋構造物 昼間施工 時間的制約なし	m ³					第5号
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m ³					第6号
橋面防水工(市場単価)補修 塗膜系防水 夜間作業補正無	m ²					第7号
床版水抜きパイプ設置工 [新設]	箇所					第8号
床版水抜きパイプ用フレキシブルチューブ設置工 [新設]	箇所					第9号
表層（車道・路肩部） 3.0m超 40mm 密粒度As13T（改質Ⅱ型）	m ²					第10号

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
基層（車道・路肩部） 3.0m超 40mm 密粒度As13FW 改質Ⅱ型	m2					第11号
インターロッキングブロック撤去（市場単価） 撤去のみ（とりこわし） 施工規模100㎡未満 時間的制約無	m2					第12号
構造物とりこわし工（標準単価）機械施工 無筋構造物 昼間施工 時間的制約なし	m3					第13号
歩車道境界ブロック撤去 処分	m					第14号
殻運搬 コンクリート（無筋）構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下	m3					第15号
歩車道境界ブロック 設置 基礎碎石無し C種（180/210×300×600）	m					第16号
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 21-8-40（高炉）	m3					第17号
排水柵取替工	箇所					第18号
橋梁用伸縮継手装置設置工（市場単価） 補修 普通型 1車線相当 A1, P4（車道部） 夜間作業無	m					第19号, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮継手装置設置工（市場単価） 補修 普通型 1車線相当 A2（車道部） 夜間作業無	m					第20号, VI-2-⑥-1

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A1, P4 (歩道部) 夜間作業無	m					第21号, VI-2-⑥-1
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 A2 (歩道部) 夜間作業無	m					第22号, VI-2-⑥-1
断面修復工(左官工法) 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない 修復延べ体積0.1m ³ 以上	構造物					第23号
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 実線 15cm 昼間施工 時間的制約なし	m					第24号
区画線設置工(標準単価)溶融式 供用区間 破線 15cm 昼間施工 時間的制約なし	m					第25号
橋梁点検車運転費 作業高6.0m 積載重量200kg	日					第26号, 橋梁架設工事の積算
高所作業車運転費 ブーム式幅広デッキ 15m	日					第27号, 橋梁架設工事の積算
コンクリート削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径80mmを超え100mm以下 削孔深500mm以下	孔					第28号
コンクリート削孔(電動式コアボーリングマシン) アンカー材径43mmを超え54mm以下 削孔深500mm以下	孔					第29号
床版水抜きパイプ設置工 [新設]	箇所					第30号, 橋梁架設工事の積算

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート削孔(電動式コアホーリングマシン) アンカー材径17mm以下 削孔深500mm以下	孔					第31号
床版水抜きパイプ用フレキシブルチューブ設置工 [新設]	m					第32号, 橋梁架設工事の積算
とりこわし	m ³					第33号
排水枡 排水枡B 20kg/個以上 110kg/個以下	箇所					第34号
既設排水枡撤去	箇所					第35号
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m					第36号
橋梁用伸縮継手装置設置工(市場単価) 補修 普通型 1車線相当 夜間作業無	m					第37号
足吊場 吊元角材施工	m ²					第38号, 橋梁架設工事の積算
シート防護 極小規模	m ²					第39号, 橋梁架設工事の積算
建設機械の貨物自動車等による運搬	車・回					第40号

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
端部目地処理材 シルバーマッシュ同等品以上	m					
床版排水パイプ スラブドレーン φ25 樹脂フレキ用 TYPE標-1 対応床版厚180～225mm	本					
フレキシブルチューブ φ25 フレキ	m					
フレキ取付金具 アンカーボルト等含む	組					
エポキシ樹脂 ポントE2601 同等品以上 比重1.15	kg					
無収縮モルタル 太平洋フレューロックス同等品以上	kg					
高所作業車賃料 トラック架装 ブーム式 幅広デッキ 15m	台					
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m					
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-40用 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m					
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スリット型)	m					

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁用伸縮接手装置 フ ロジ ョ ン ト CDx 型 -40 用 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スラブ型)	m					
遮水エッジ A1, P4 60用	箇所					
遮水エッジ A2 40用	箇所					
バックアップ材 P4地覆部 □75×1000	本					
バックアップ材 A2地覆部 □100×1000	本					
バックアップ材 地覆部 □125×1000	本					
シール材 (プライマー含む) 地覆部	L					
排水ホース 固定金具含む L=5000	本					
継目用接着剤 40用	式					
継目用接着剤 60用	式					

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運搬費	式					
SDキャップ	個					
橋梁点検車賃料 作業高6.0m 積載重量200kg	台					
仮設資材工 システム式足場資材等	枚					
角材等	本					
シート張防護材	式					
成形目地材 セロシールSSテープ 同等品以上 厚さ5mm*幅35mm	m					
導水パイプ 排水用導水管 ステンレス製 φ18	m					
断面修復材 無収縮モルタル プレタスコン T-1 同等品以上	m ³					
生コンクリート 21-8-40 (N) 膨張剤入	m ³					

単 価 一 覧 表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルト混合物 密粒度As13T (改質Ⅱ型)	t					
アスファルト混合物 密粒度13FW (改質Ⅱ型)	t					

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
端部目地処理材 シルバーマッシュ同等品以上	m	215				
床版排水パイプ スラブドレーン φ25 樹脂フレキ用 TYPE標-1 対応床版厚180～225mm	本	1				
フレキシブルチューブ φ25 フレキ	m	1				
フレキ取付金具 アンカーボルト等含む	組	1				
エポキシ樹脂 ポントE2601 同等品以上 比重1.15	kg	0				
無収縮モルタル 太平洋フレューロックス同等品以上	kg	1,500				
高所作業車賃料 トラック架装 ブーム式 幅広デッキ 15m	台	8				
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m	14				
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-40用 ※同等品以上 (二重止水構造、耐ゲレター用)	m	7				
橋梁用伸縮接手装置 プロジョイントCDx型-60用改 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スリット型)	m	7				

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
橋梁用伸縮接手装置 フロンゾイントCDx型-40用 ※同等品以上 (二重止水構造付、歩道スラブ型)	m	3				
遮水エッジ A1, P4 60用	箇所	6				
遮水エッジ A2 40用	箇所	3				
バックアップ材 P4地覆部 □75×1000	本	2				
バックアップ材 A2地覆部 □100×1000	本	2				
バックアップ材 地覆部 □125×1000	本	2				
シール材 (プライマー含む) 地覆部	L	12				
排水ホース 固定金具含む L=5000	本	9				
継目用接着剤 40用	式	1				
継目用接着剤 60用	式	1				

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運搬費	式	1				
SDキャップ	個	1				
橋梁点検車賃料 作業高6.0m 積載重量200kg	台	16				
仮設資材工 システム式足場資材等	枚	58				
角材等	本	58				
シート張防護材	式	5				
さく岩機損料 コンクリートブレーカ 20kg級	供用日					
路面清掃車損料 ブラシ・四輪式 ホッパ容量1.5m ³	供用日					
路面切削機損料 ホイール式・廃材積込装置付・排対型(第3次基準) 切削幅2.0m×深さ23cm	供用日					
コンクリートカッタ損料 バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級 プレート径φ56cm	供用日					

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートカット損料 バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級 プレート径φ75cm	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
運転手(特殊)	人					
運転手(一般)	人					
橋りょう特殊工	人					
土木一般世話役	人					
交通誘導警備員B	人					
技師 (A) 8級	人					
技師 (B) 6～7級	人					

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
技師 (C) 4～5級	人					
小型バックホウ[クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3	日					
小型バックホウ[クローラ型・後方超小旋回クレーン付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 0.9t吊	日					
ロードローラ(マカダム) 運転質量10～12t	日					
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t	日					
空気圧縮機[可搬式・エンジン掛] 3.5～3.7m3/min	日					
アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	日					
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	m	360				
区画線設置(溶融式)昼間 豪雪無 破線15cm 制約無	m	90				
インターロッキングブロック撤去工 とりこわし	m2	54				

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
伸縮装置工 補修 1車線 普通型	m	31				
橋面防水工 塗膜系防水(As系・合成ゴム系) 補修	m2	1,490				
構造物取壊し工 昼間 無筋構造物 機械施工 制約無	m3	19				
構造物取壊し工 昼間 鉄筋構造物 機械施工 制約無	m3	4				
歩車道境界ブロック C 18/21×30×60 81kg/個	個	592				
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	L	554				
トラフィックペイント3種1号 ビーズ 15~18 白 熔融型	kg	175				
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	kg	11				
接着用プライマー区画線用	kg	11				
ダイヤモンドビット 64.7mm スタンダード	個	0				

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダイヤモンドビット 110mm スタンダード	個	0				
ダイヤモンドビット 27.6mm スタンダード	個	0				
コンクリートカッタ(フレート) 径22インチ	枚	1				
コンクリートカッタ(フレート) 径30インチ	枚	1				
コンクリートカッタ(フレート) 径14インチ	枚	1				
コンクリートカッタ(フレート) 径18インチ	枚	0				
軽油 ハトロール給油 1.2号	L	1,670				
ガソリン レギュラー	L	89				
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 世紀東急工業(株) 仙台混合所 アスファルト塊	m3	103				
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート有筋	m3	4				

集計一覧表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
建設廃棄物処理費 中間処理・再生資源化施設 仙台東 東北黒沢建設工業(株) 鶴巣リサイクルセンター コンクリート無筋	m ³	21				
ダンプトラック損料 オンロード・ディーゼルの 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日					
成形目地材 セロシールSSテープ 同等品以上 厚さ5mm*幅35mm	m	215				
導水パイプ 排水用導水管 ステンレス製 φ18	m	175				
断面修復材 無収縮モルタル プレタスコン T-1 同等品以上	m ³	0				
基本運賃料金	台	2				
橋梁用排水柵	個	8				
生コンクリート 21-8-40 (N) 膨張剤入	m ³	5				
アスファルト混合物 密粒度As13T (改質Ⅱ型)	t	129				
アスファルト混合物 密粒度13FW (改質Ⅱ型)	t	129				

積 算 情 報 表

(0600000111-0)

P. 77

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施	週休2日の補正	1：工期全体（通期）の週休2日
変更回数	当初	（週休2日） 共通仮設費	1.02
積算基準パターン	40:令和6年度国交省諸経費改訂(消費税10%)R6週休2日補正	（週休2日） 現場管理費	1.03
施行主体名	富谷市	（週休2日） 機械経費係数	1.02
設計書名(1行目)	新富谷大橋長寿命化修繕工事	（週休2日） 労務単価係数	1.02
設計書名(2行目)		（週休2日） 交替制工事	なし
設計書名(3行目)		（週休2日） 市場単価係数	適用する
工事箇所	富谷市明石 地内	一般管理費補正率	0%
路線・河川名	市道七北田西成田線	契約保証費率	金銭的保証
工事番号		着工年月日	令和 年 月 日
設計年度	令和07年度	竣工期限	令和 年 月 日
設計年月日	令和07年05月01日	工期開始	令和 年 月 日
単価適用日付	令和07年05月01日 (79)	工期終了	令和 年 月 日
単価適用地区	01 地区	工期日数	0日
適用率(工種区分)	24 橋梁保全工事	工種名	橋梁保全工事
間接工事費の被災地補正	3：復興係数（令和5年）	請負人	
前払金支出割合区分	35%を超える		
共通仮設費補正	一般交通影響あり(2)		
現場環境改善費	計上する		
現場環境改善費地域	大都市・市街地以外		
現場管理地域補正	一般交通影響あり(2)		
現場管理費率の補正(施工時期)	なし		

— 特記仕様書 —

令和7年4月1日以降公告案件から適用

施工条件明示書

工事番号	項目	工事名	内容	事務所名	施工方法	備考
	1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。			
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置						
	(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」	<input type="radio"/>	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)			
	(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)	<input type="radio"/>	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。			
	(3) 上記以外	<input checked="" type="radio"/>	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手			
上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼働であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html						
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置						
建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事は主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。						
4 積算基準及び設計単価の適用期日						
	(1) 積算基準及び設計単価の適用について	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。		
	(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 ただし、災害に伴う応急仮工事など緊急を要す工事において、積算月と契約月が同月となる場合など、工事請負契約締結後における設計単価の変更が必要ないと判断される場合においては、適用「なし」を選択することも可能とし、その場合は下欄にその理由を記載する。 適用「なし」の理由 (例) ・本工事は災害に伴う応急仮工事であり、積算及び契約が同月となる見込みであるため。		
5 工程関係						
	(1) 関連工事による施工時期の調整	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
	(2) 施工時期による制限	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
	(3) 関係機関等との協議の未成立	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
	(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
6 公害対策関係						
	(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
7 安全対策関係						
	(1) 交通安全施設等の指定	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
	(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
8 排水工関係						
	(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			
9 建設副産物対策関係(建設発生土)						
	(1) 建設発生土の処理・処分について	本工事は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難い場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。				
		処理・処分する場所		処理・処分方法	距離	制限時間
		名称	所在地			
	(2) 建設発生土	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		km	時 分 ~ 時 分

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または循環型社会推進課のHPを参照)。							
			処理・処分する場所	処理・処分方法	距離	制限時間				
工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。										
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	東北黒沢建設工業(株)鶴巣リサイクルセンター	宮城県黒川郡大和町鶴巣太田砂子沢57-3	中間処理・再生資源化施設	9.9 km	時 分 ~ 時 分	
		アスファルト塊	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	世紀東急工業(株)仙台混合所	富谷市上桜木2-5-1	中間処理・再生資源化施設	2.1 km	時 分 ~ 時 分	
		建設発生木材	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 時 分	
		建設汚泥	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 時 分	
		その他	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				km	時 分 ~ 時 分	
(3) 再生材の利用			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	種類・数量					
11 現場環境改善										
			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	内容 看板の設置					
別図1を参考に工事現場に週休2日工事であることを明記したPR看板を設置するものとする。現場環境改善の具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。										
12 品質証明										
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	請負工費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	上記に該当せず、請負工費が1億円以上の工事。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
13 標準的な設計図書による発注方式			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。					
14 資材関係										
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。							
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。							
(3) 宮城県グリーン製品の利用			必須	1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。						
「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	2. 盛土材、埋め戻し材					
			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	3. その他()					
(4) 県内産製品の利用			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html					
(5) 現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。							
15 設計変更の手続き										
(1) 設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。							
詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>ごと・産業>土木・建築・不動産>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】										
16 その他										
(1) 舗装の下請制限について			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	土木工事共通特記仕様書第1編1-1-3によること。					
(2) 「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象の有無			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む)も同様の義務を負う旨を周知すること。					
(3) 三者会議の対象の有無			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。土木工事共通特記仕様書第3編1-1-5によること。					
(4) 貸与資料の有無			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない	本仕様書によるものほか工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料(新富谷大橋修繕設計報告書)					
(5) 発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。					
(6) 法定外の労災保険の付保について			本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付きなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。							
(7) 熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。					

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件	内 容
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無		
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	1. 対象工事の場合、活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 2. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。「(簡易型(施工計画型))」、「標準型」、「高度型」の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。
(2)実施された技術についての費用計上(設計変更)	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとする。なお、(1)が対象外の場合は、当該項目も対象外となる。
18 業務効率化		
(1)工事情報共有システムの活用	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	本工事は工事情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「工事情報共有システム事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事における工事情報共有システムの実施要領」及び「土木工事における工事情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。
(2)工事書類の簡素化の試行について	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。
(3)ウィークリースタンス等の推進		本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)
19 週休2日工事の適用の有無		
(1)週休2日工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 実施困難工事	1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としないことも可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。 実施困難工事の理由 (例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため
(2)週休2日工事の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 現場閉 <input type="checkbox"/> 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。
(3)週休2日工事の区分		週休2日工事の区分は「通期の週休2日」と「月単位の週休2日」に区分する。 当初発注においては「通期の週休2日」を指定、積算している。 「月単位の週休2日」は受注者の希望型とし、工事着手前に受発注者間で協議の上、実施の可否を決定する。なお、協議により「月単位の週休2日」を実施することとし、「月単位の週休2日」を達成した場合は、精算変更時に「月単位の週休2日」の補正係数に変更する。 「通期の週休2日」:対象期間全体で、4週8休相当以上の休日を取得したと認められる状態。 「月単位の週休2日」:対象期間の全ての月において、4週8休以上の休日を取得したと認められる状態。
20 女性活躍推進モデル工事の適用の有無		
(1)女性活躍推進モデル工事	<input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外	実施にあたっては、宮城県土木部「女性活躍推進モデル工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。
21 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無		
(1)下請承認事務簡素化モデル工事	<input type="radio"/> 対象 <input checked="" type="radio"/> 対象外	実施にあたっては、発注者から工事打合せ簿により、「下請承認事務簡素化モデル工事」である旨を別途指示するものとする。

東日本大震災に伴う特例制度

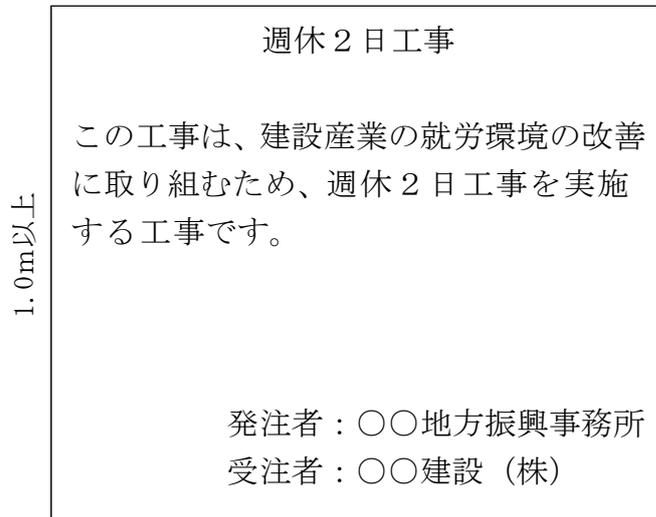
項 目	条 件	内 容	施 行 方 法	備 考
22 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用				
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	<p>1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。)について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。</p> <p>営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用</p> <p>2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。</p> <p>1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 9.19% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.24%</p> <p>3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書のないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。</p> <p>4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。</p> <p>5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。</p> <p>6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。</p> <p>7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。</p>	
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	<p>本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。</p>	
23 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更				
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	●ある	○ない	<p>下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。</p> <p>購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。</p>	<p>受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。</p> <p>1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項</p>
24 施工箇所が点在する工事の間接費の積算				
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の試行の対象工事	●ある	○ない	<p>本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○、○○)地区(施工箇所○○) (以下、対象地区という)」ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行」の対象工事である。</p>	<p>本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様とし、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。</p>
25 その他				
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	<p>・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込価格(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。</p>	
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	<p>間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算と乖離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。</p> <p>補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1</p>	

特記事項

1 追加事項1(交通管理工について)				
(1) 交通誘導警備員について	交通誘導警備員Bについて、130人計上しています。			
2 追加事項2(使用資材について)				
(1) 橋面防水工(材料)について	成形目地材は、セロシルSSテープ(幅35mm・厚み5mm)同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(2) 橋面防水工(材料)について	端部目地処理材は、シルバークッションテープ同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(3) 橋面舗装工(材料)について	橋面舗装の基層に仕様するアスファルト合材は、「密粒度アスファルト混合物(改質アスファルトII型)とし当該混合物は、新規アスファルト混合物「バージン合材」を標準とします。			
(4) 排水装置工(材料)について	スラフトレーンは、φ25・樹脂フレキ用・TYPE標-1・対応床厚180~225mm同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(5) 排水装置工(材料)について	エポキシ樹脂は、ポントE2601 クラック注入用 3kg同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(6) 排水装置工(材料)について	無収縮モルタルは、太平洋プレミックス同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(7) 伸縮装置工(材料)について	橋梁用伸縮継手装置は、プロフジョイントCDx型-60用種付改、プロフジョイントCDx-40用種付、プロフジョイントCDx-60用種付(歩道用)改、プロフジョイントCDx-40用種付(歩道用)改同等品以上としています。現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。また、伸縮継手装置副資材である差し筋アンカーの材料費は、当初計上しておりません。現場状況を確認し、必要数について別途協議の上、設計変更の対象とします。			
(8) 断面修復工(左官工)(材料)について	無収縮モルタルは、プレタコン T-1 同等品以上としています。なお、現場状況を確認し、規格・寸法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
3 追加事項3(施工歩掛について)				
(1) 鉄筋探査工(歩掛)について	鉄筋探査工の積算要領は、一般社団法人 日本建設機械施工協会発行-橋梁架設工事の積算-令和6年度版-「橋梁補修」を準用しています。なお、現場状況を確認し、詳細な調査が必要となった場合は、別途協議の上、設計変更の対象とします。			
(2) 排水樹取替工(歩掛)について	既設床版ハツリ作業の歩掛りは、宮城県土木部発行-「土木工事標準積算基準書〔II〕」-「橋梁地覆補修工-とりこわし」を準用しています。なお、現場状況を確認し、施工方法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(3) 排水装置工(歩掛)について	排水管撤去工の歩掛りは、一般社団法人 日本建設機械施工協会発行-橋梁架設工事の積算-令和6年度版-を準用しています。なお、現場状況を確認し、施工方法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
(4) 機械足場工(歩掛)について	機械足場工費の積算要領は、一般社団法人 日本建設機械施工協会発行-橋梁架設工事の積算-令和5年度版-「橋梁補修」を準用しています。積算にあたっての運転費は、機械足場 タイプを参考にしていきます。なお、現場状況を確認し、施工方法等が適合しない場合は、必要に応じて監督職員と協議のうえ、設計変更の対象とします。			
4 追加事項4				
(1) 追加				
(2) 追加				
(3) 追加				
(4) 追加				
(5) 追加				
5 追加事項5				
(1) 追加				
(2) 追加				
(3) 追加				
(4) 追加				
(5) 追加				
6 追加事項6				
(1) 追加				
(2) 追加				
(3) 追加				
7 追加事項7				
(1) 追加				
(2) 追加				
(3) 追加				
(4) 追加				
(5) 追加				

PR看板参考図

1.0m以上



※受注者は、工事現場の見やすい位置にPR看板を設置するものとする。

位置図

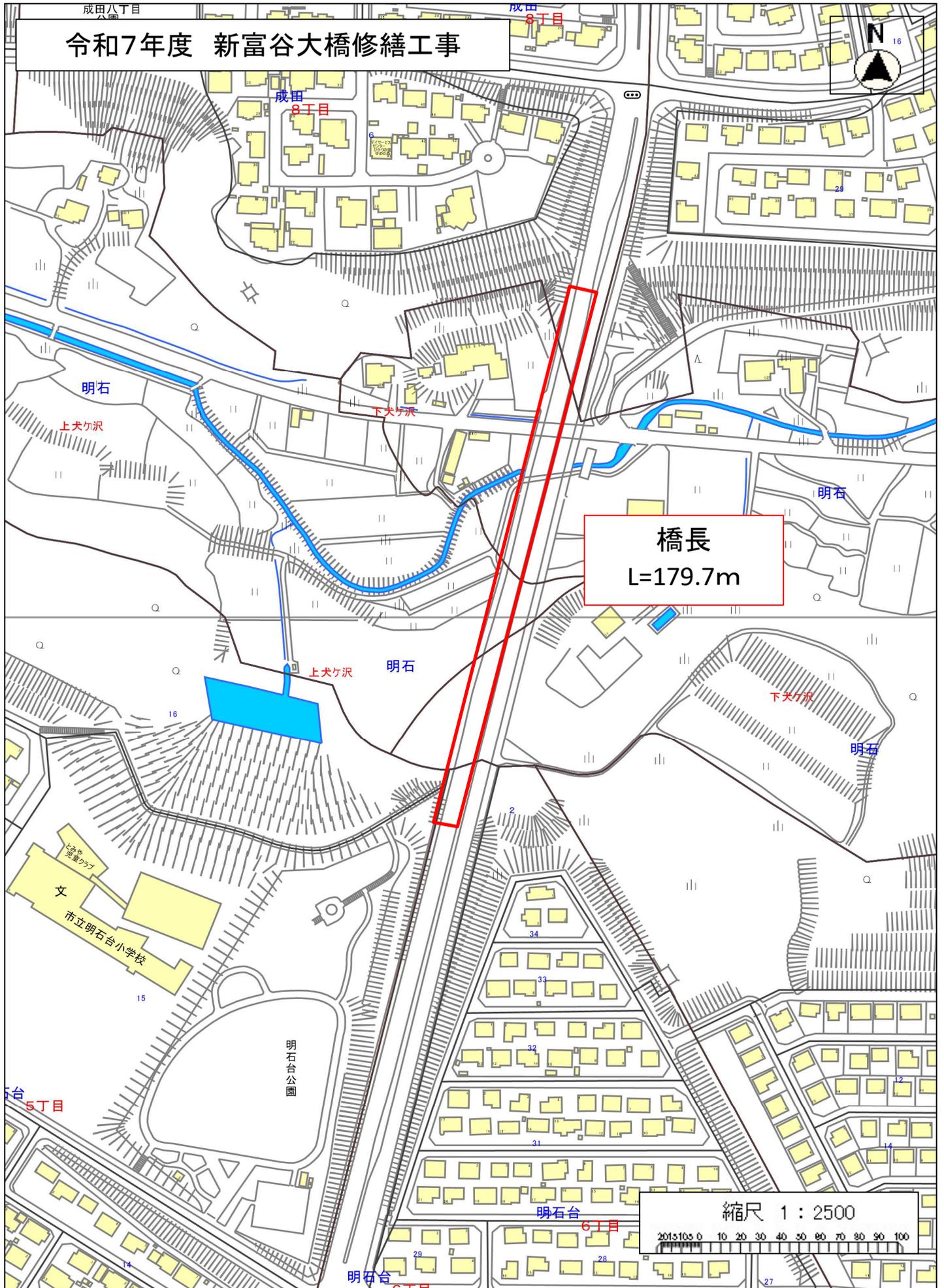
令和7年度 新富谷大橋舗装繕繕工事



新富谷大橋

宮城野区

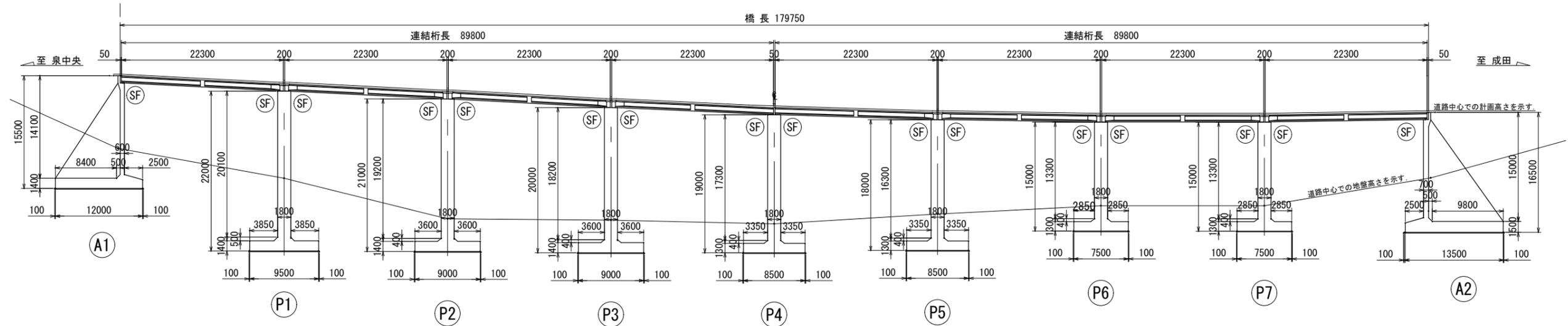
令和7年度 新富谷大橋修繕工事



この図面は位置的なものを示すものであり権利関係には使用できません

新富谷大橋 全体一般図

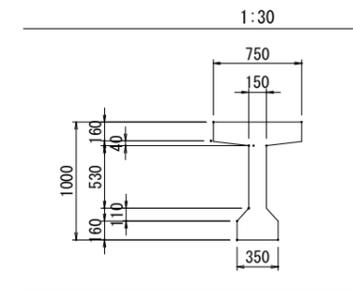
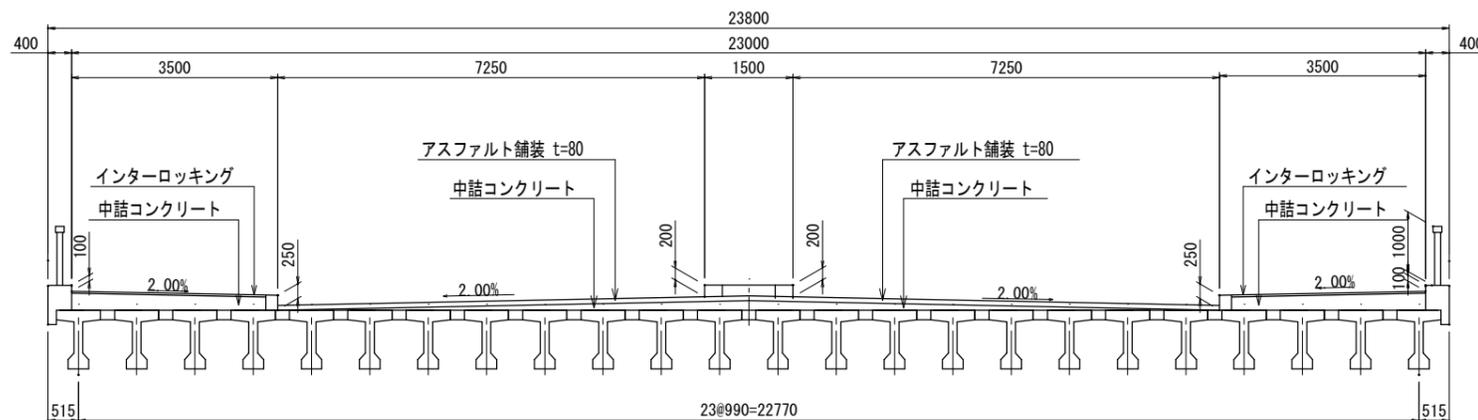
側面図 S=1:300



勾配	i=5.000% L=214.024m		54.874												i=5.000% L=***m							
計画高	62.679	62.179	61.379	61.056	60.379	59.931	59.379	58.806	58.624	58.387	57.802	57.585	51.130	57.051	56.792	56.783	56.749	56.782	56.791	57.047	57.127	
地盤高	55.00	55.00	53.20	46.35	41.90	41.05	40.95	40.75	40.60	40.25	40.40	40.40	40.95	41.15	42.15	42.75	42.70	42.80	42.80	45.10	47.60	
追加距離	2060.000	2064.000	2080.000	2086.450	2100.000	2108.950	2120.000	2131.450	2135.093	2140.000	2153.875	2160.000	2176.300	2180.000	2198.800	2200.000	2210.093	2220.000	2221.300	2240.000	2243.750	
単距離	20.000	4.000	16.000	6.450	18.550	8.950	11.050	11.450	3.648	4.907	13.875	6.125	16.300	3.700	18.800	1.200	10.093	9.907	1.300	18.700	3.750	
測点	No. 103	+4.000	No. 104	+6.45	No. 105	+8.95	No. 106	+11.45	+15.093	No. 107	+13.875	No. 108	+16.30	No. 109	+18.80	No. 110	+10.093	No. 111	+1.30	No. 112	+3.75	
曲線方向																						
片勾配すり付け図																						

断面図 S=1:60

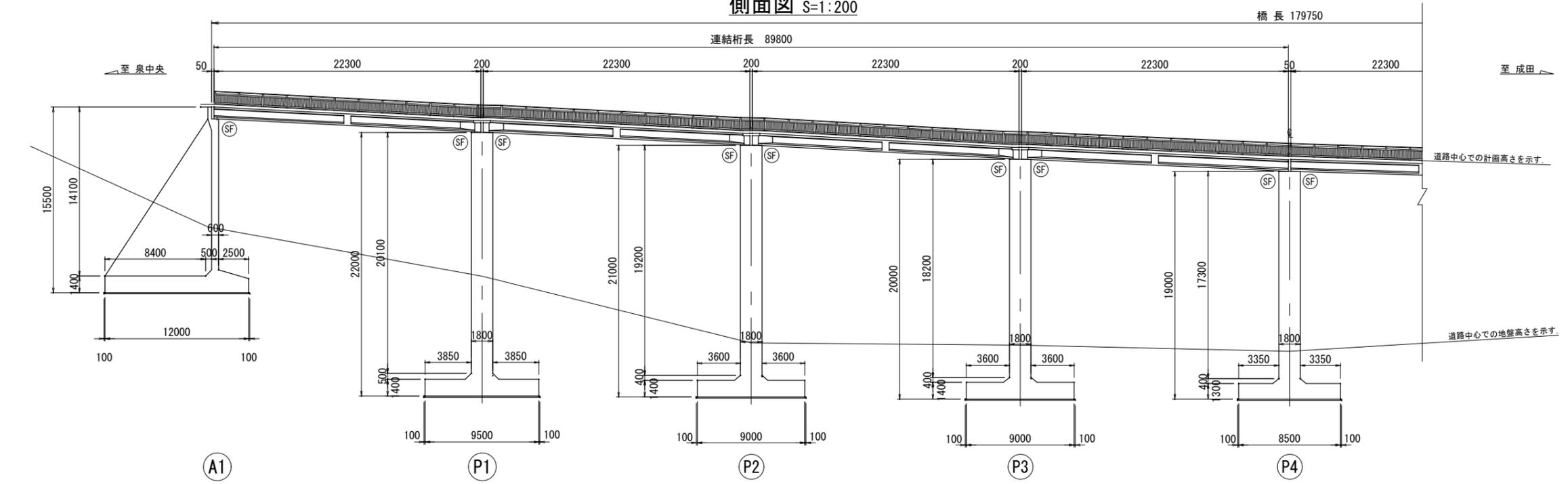
主桁断面図 S=1:30



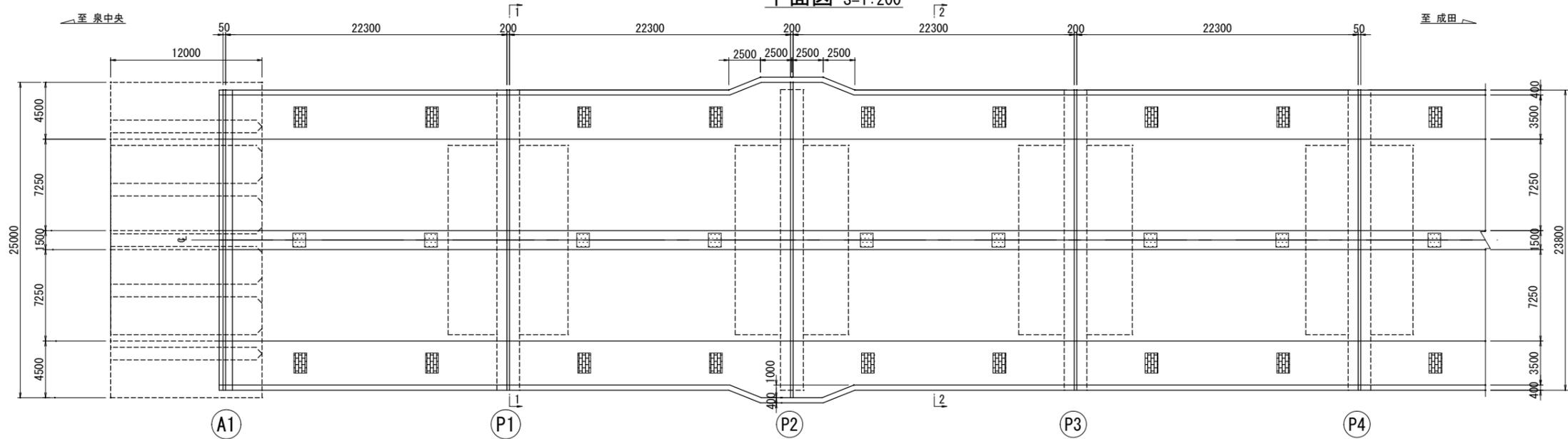
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	新富谷大橋 復元全体一般図
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

上部工一般図(1/2)

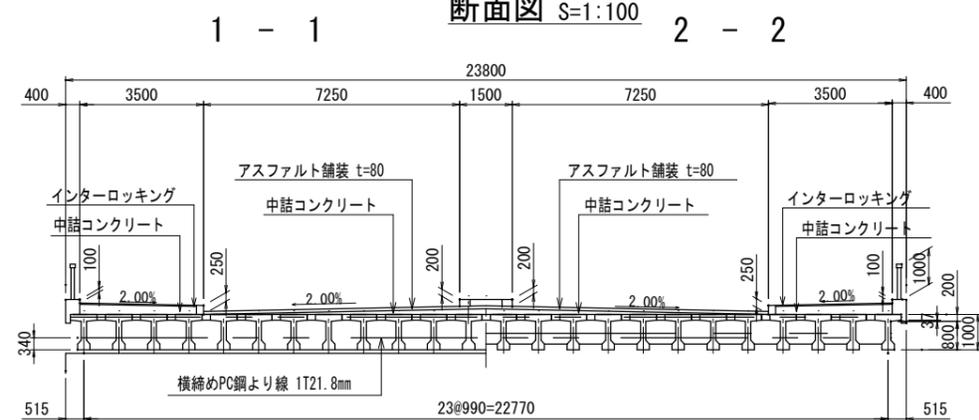
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



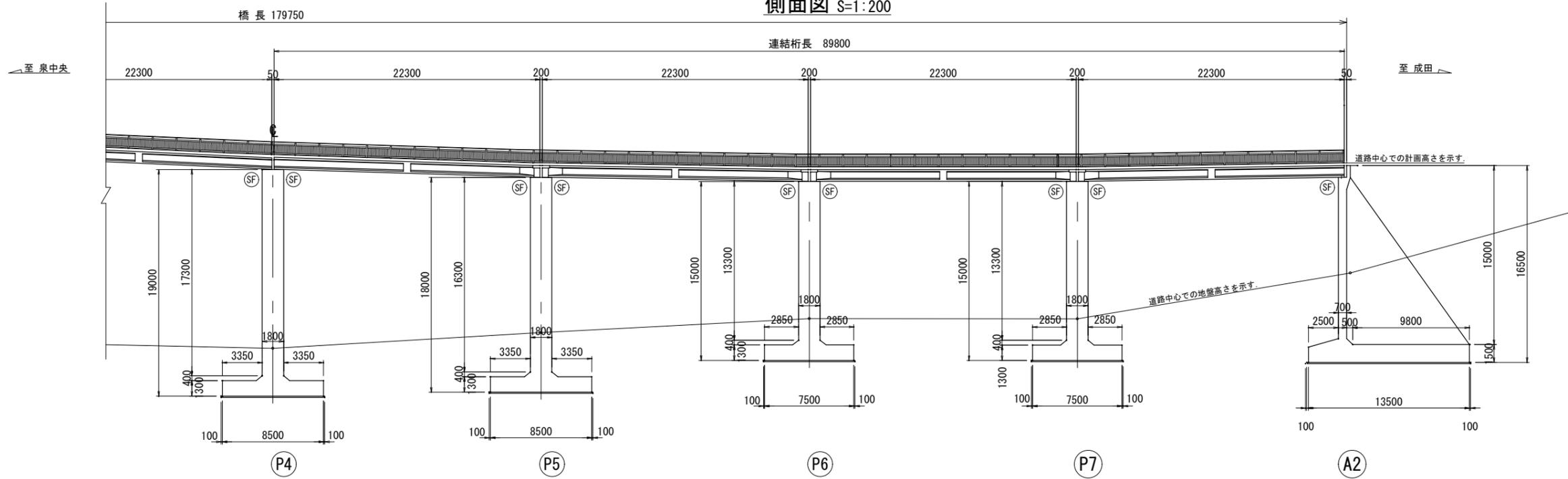
断面図 S=1:100



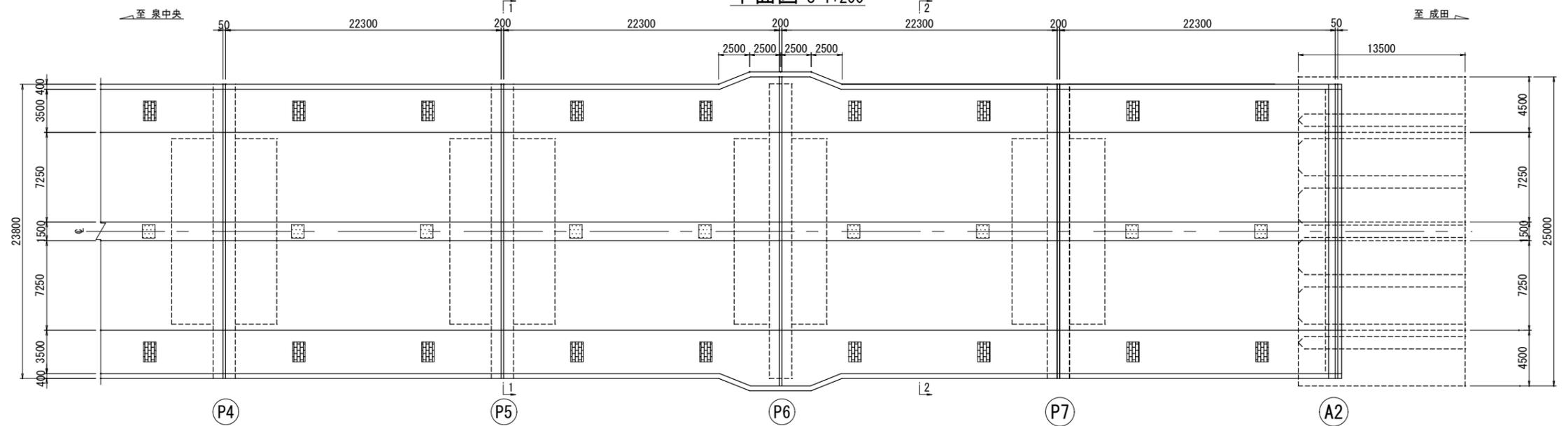
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	復元上部工一般図(1/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

上部工一般図(2/2)

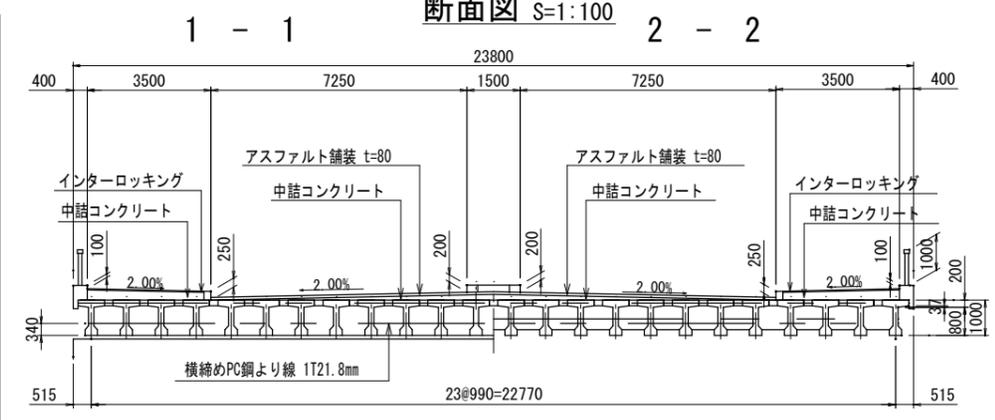
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



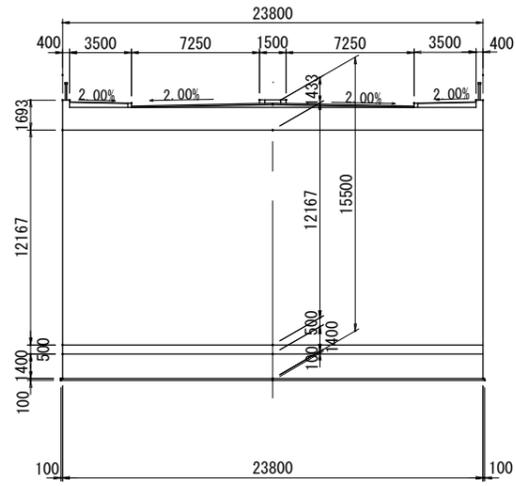
断面図 S=1:100



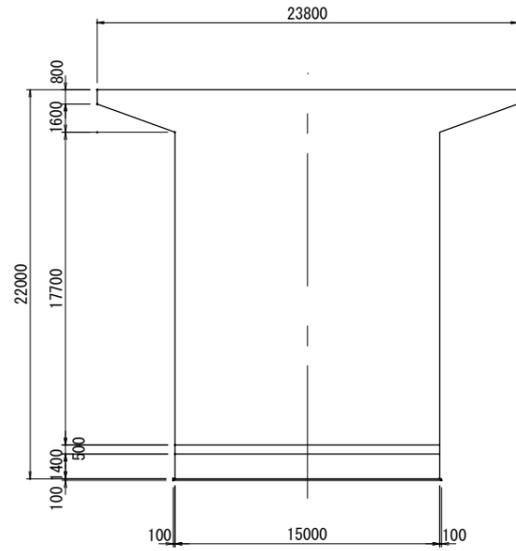
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	復元上部工一般図(2/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

下部工一般図

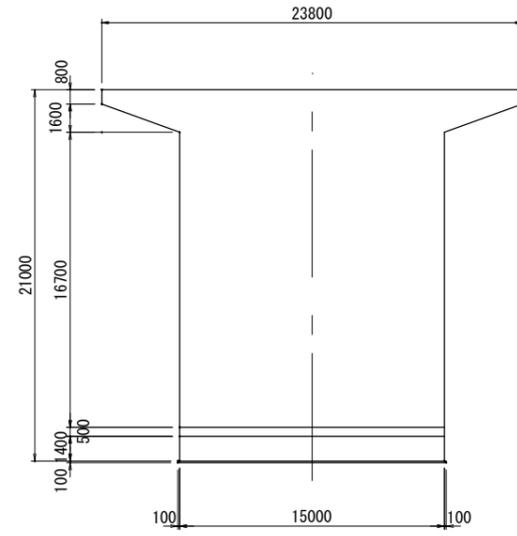
A1橋台断面図 S=1:200



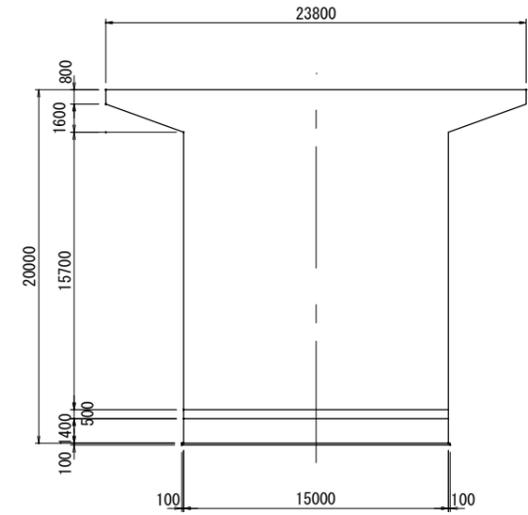
P1橋脚断面図 S=1:200



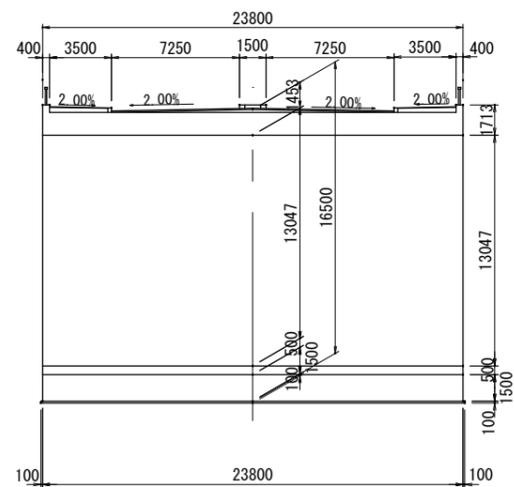
P2橋脚断面図 S=1:200



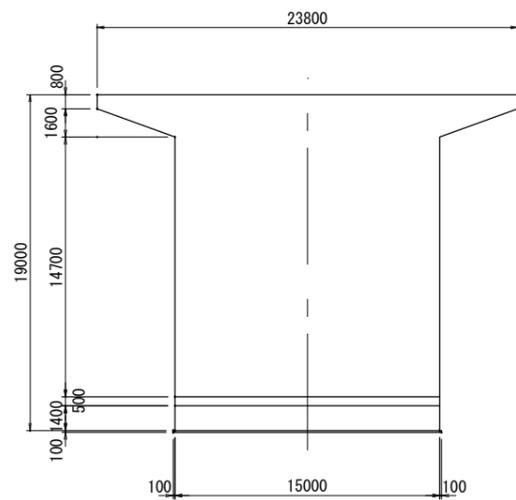
P3橋脚断面図 S=1:200



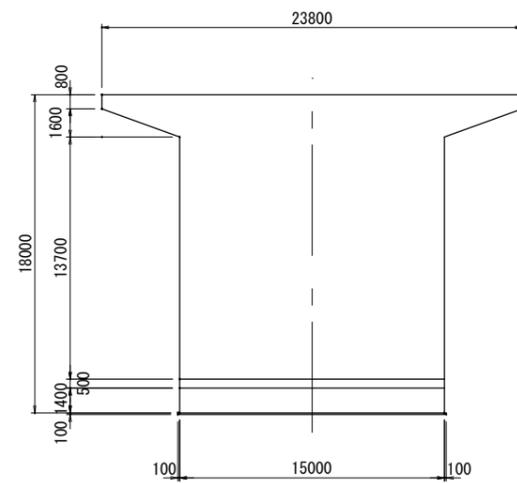
A2橋台断面図 S=1:200



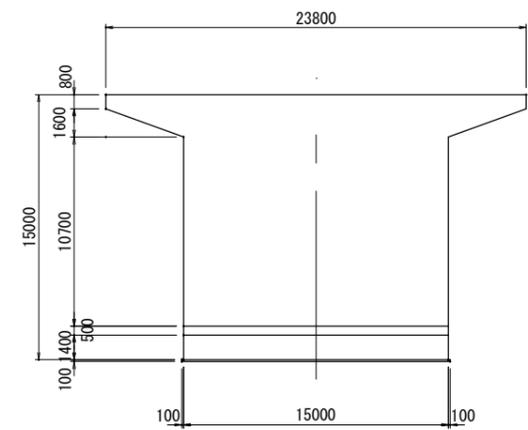
P4橋脚断面図 S=1:200



P5橋脚断面図 S=1:200



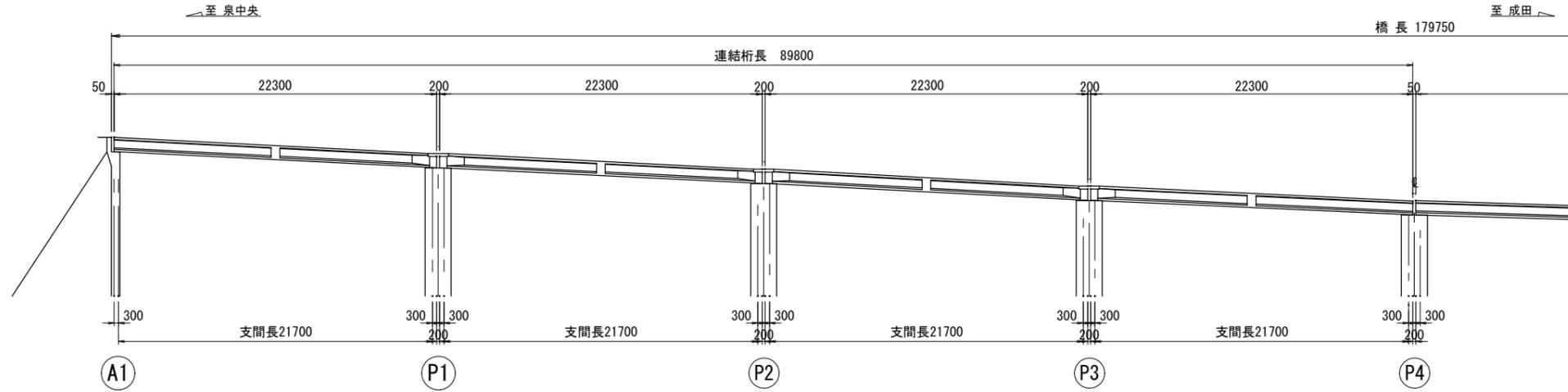
P6, 7橋脚断面図 S=1:200



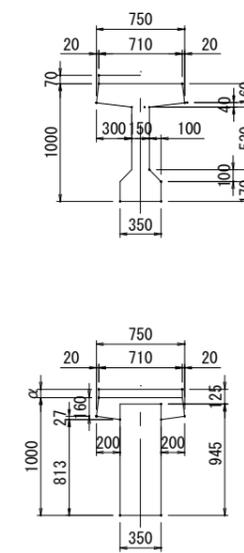
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	復元下部工一般図
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

上部工構造一般図(1/2)

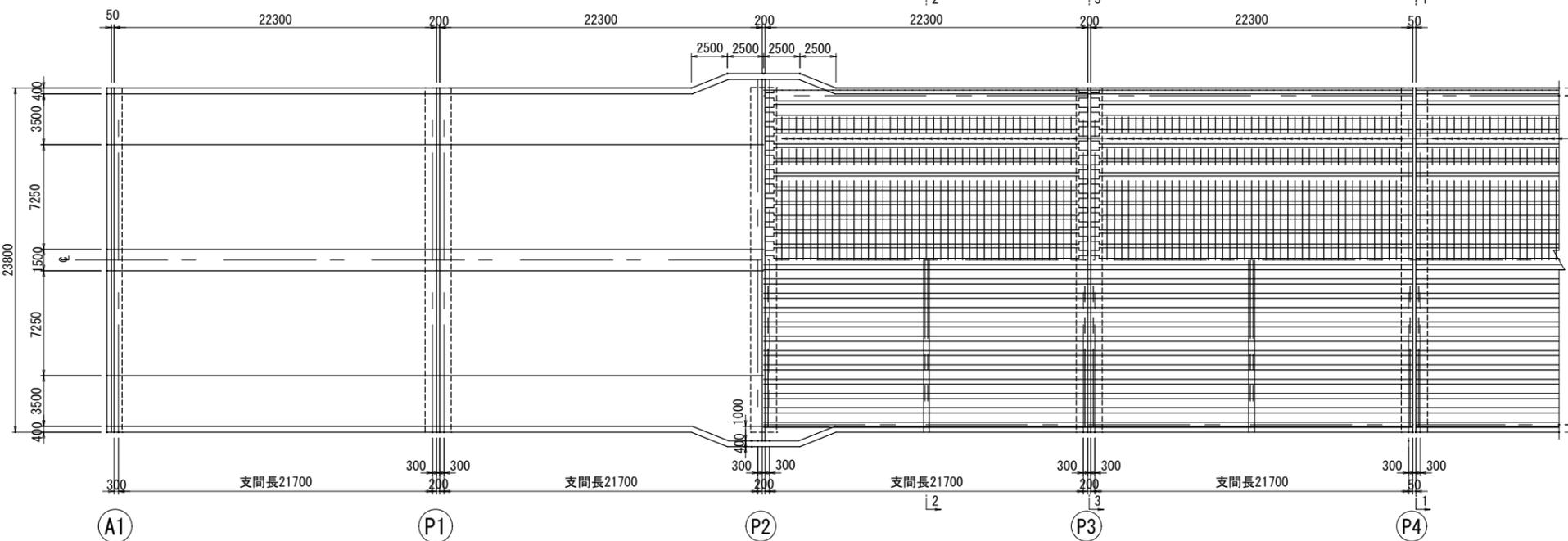
側面図 S=1:200



主桁断面図 S=1:30



平面図 S=1:200



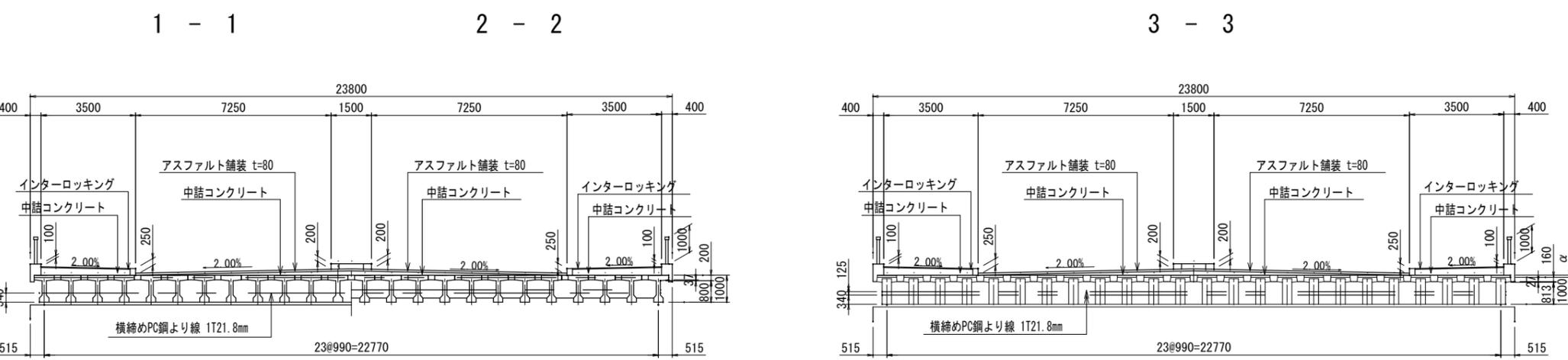
※ αは余盛りを示す。

設計条件	
橋種	1等橋
種別	プレストレストコンクリート道路橋
形式	4径間連続プレテンション方式PCT桁
橋重	T L=20, S=100kg/m ²
橋長	179.750m
桁長	4@22.300m
支間長	4@21.700m
有効幅員	7.25m+3.50m+7.25m+3.50m=23.00m
斜角	90° 00' 00"
支承	半固定、半可動
形式	躯体 控壁式橋台、張出し式橋脚(矩形) 基礎 直接基礎(1種地盤)
雪荷重	100kg/m ²
設計震度	Kh=0.18(修正震度法 B=1.0)
コンクリート設計 基準強度	σ _{ck} =210kg/*
許容コンクリート 応力度	σ _{ca} =70kg/*
鉄筋 許容支持力	σ _{sa} =1800kg/*
許容支持力	Qa=40t/m ²
支持地盤	中粒砂岩

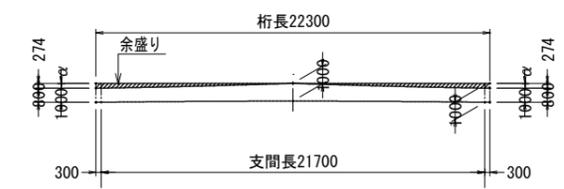
材料強度及び許容応力度

種別	主桁	場所打	単位	コンクリート	
				設計基準	場所打
設計基準	設計基準	500	300		
強度	導入時	350	250		
	導入直後	210	140		
許容曲げ 力度	設計荷重時	160	110		
	導入直後	-18	0		kg/*
引張応力度	設計荷重時	-18	0		
	設計荷重時	6.5	4.5		
許容せん断 応力度	荷重時	60	40		
	許容斜引張応力度	12	-		
鉄骨材の最大寸法	25	25		mm	
呼称径φ	1T12.4	1T21.8			
	引張強度	17.5	18.5		kg/*
降伏点応力度	150	160			
	許容引張 応力度	緊張作業時	135	144	
導入直後		122.5	129.5		
設計荷重時		105	111		
有効断面積	92.9	312.9		mm	

断面図 S=1:100



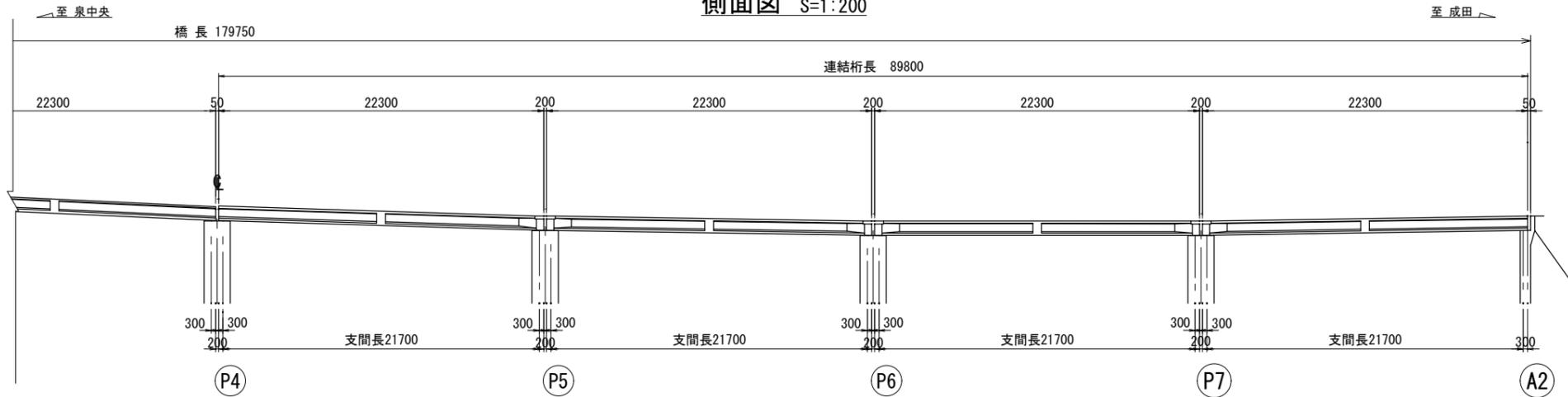
キャンバー図



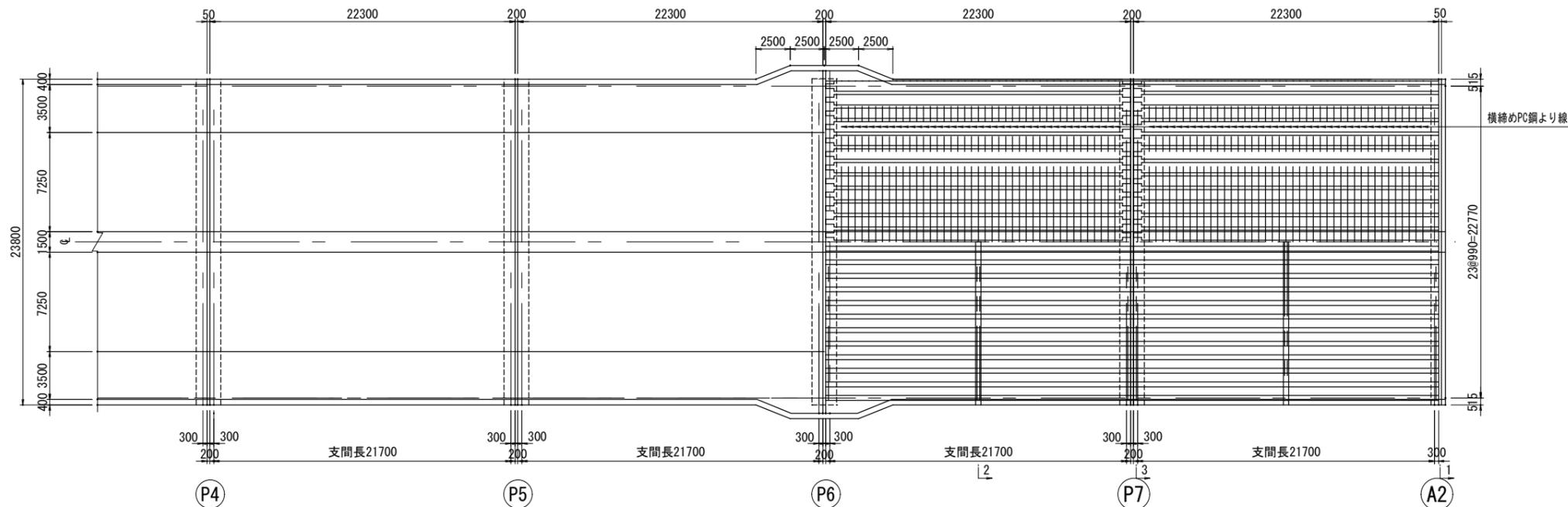
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	上部工構造一般図(1/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

上部工構造一般図(2/2)

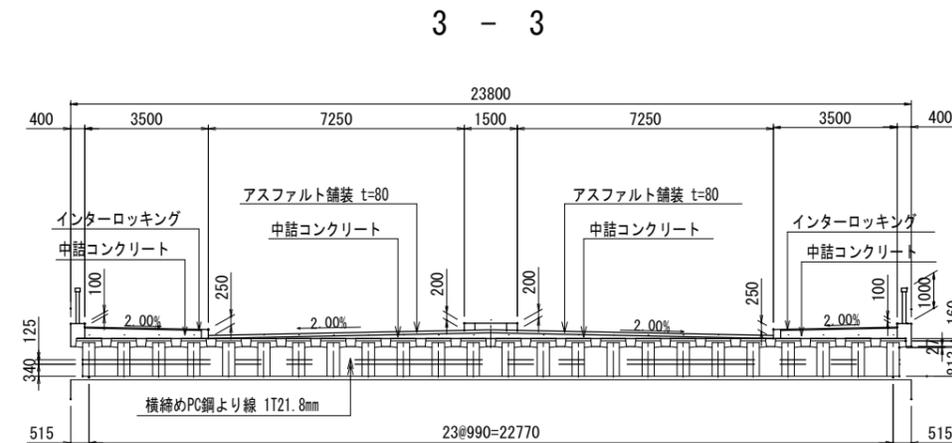
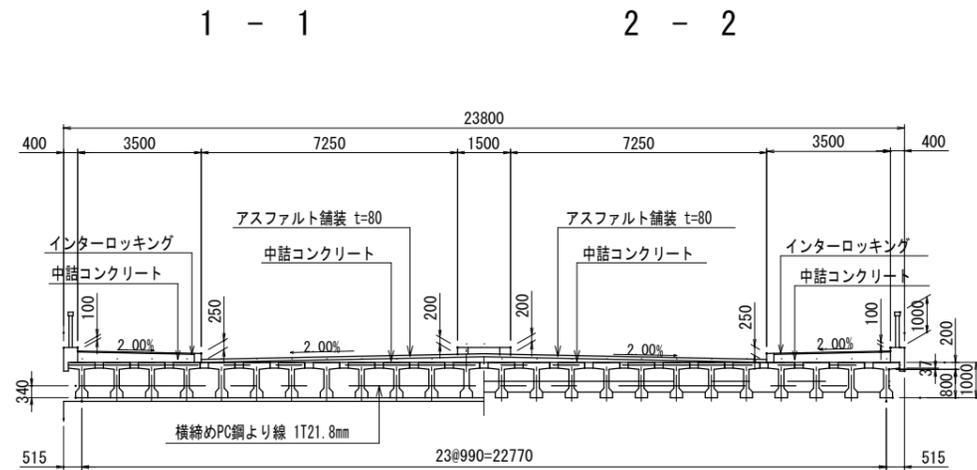
側面図 S=1:200



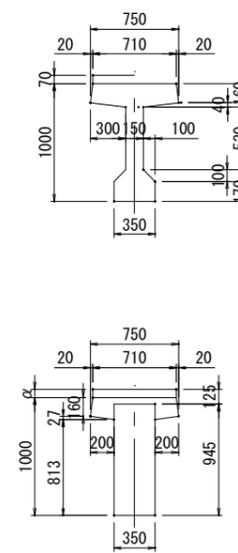
平面図 S=1:200



断面図 S=1:100



主桁断面図 S=1:30



※ αは余盛りを示す。

設計条件

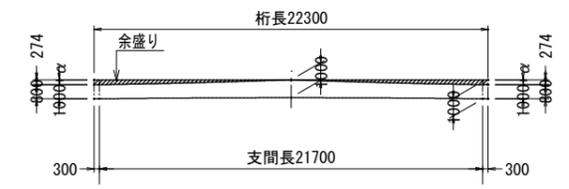
設計条件	
橋種	1等橋
種別	プレストレストコンクリート道路橋
形式	4径間連結プレテンション方式PCT桁
橋重	T L=20, S=100kg/m ²
橋長	179.750m
桁長	4@22.300m
支間長	4@21.700m
有効幅員	7.25m+3.50m+7.25m+3.50m=23.00m
斜角	90° 00' 00"
支承	半固定、半可動
形式	躯体 控壁式橋台、張出し式橋脚(矩形) 基礎 直接基礎(1種地盤)
雪荷重	100kg/m ²
設計震度	Kh=0.18(修正震度法 B=1.0)
コンクリート設計基準強度	σ _{ck} =210kg/*
許容コンクリート応力度	σ _{ca} =70kg/*
鉄筋設計基準強度	σ _{sa} =1800kg/*
許容鉄筋応力度	σ _a =40t/m ²
許容支持力	Qa=40t/m ²
支持地盤	中粒砂岩

材料強度及び許容応力度

種別	主桁	場所打	単位
強度	設計基準	350	250
許容曲げ	導入直後	210	140
	設計荷重時	160	110
許容曲げ	導入直後	-18	0
	設計荷重時	-18	0
引張応力度	設計荷重時	6.5	4.5
	荷重時	60	40
許容せん断	設計荷重時	12	-
	荷重時	60	40
許容斜引張	設計荷重時	12	-
	荷重時	60	40
鉄骨材の最大寸法	呼称径φ	1T12.4	1T21.8
	引張強度	17.5	18.5
降伏点応力度	緊張作業時	135	144
	導入直後	122.5	129.5
設計荷重時	緊張作業時	105	111
	導入直後	105	111
有効断面積		92.9	312.9

キャンパー図

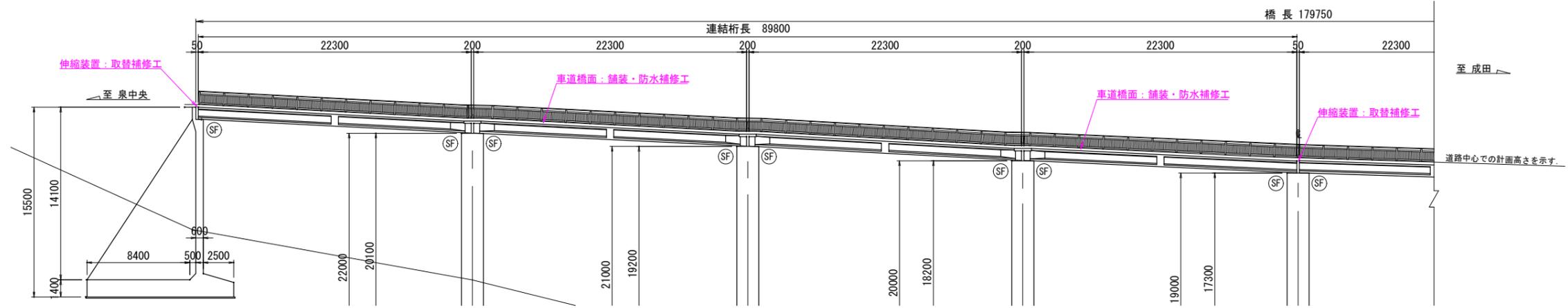
キャンパー 1:200



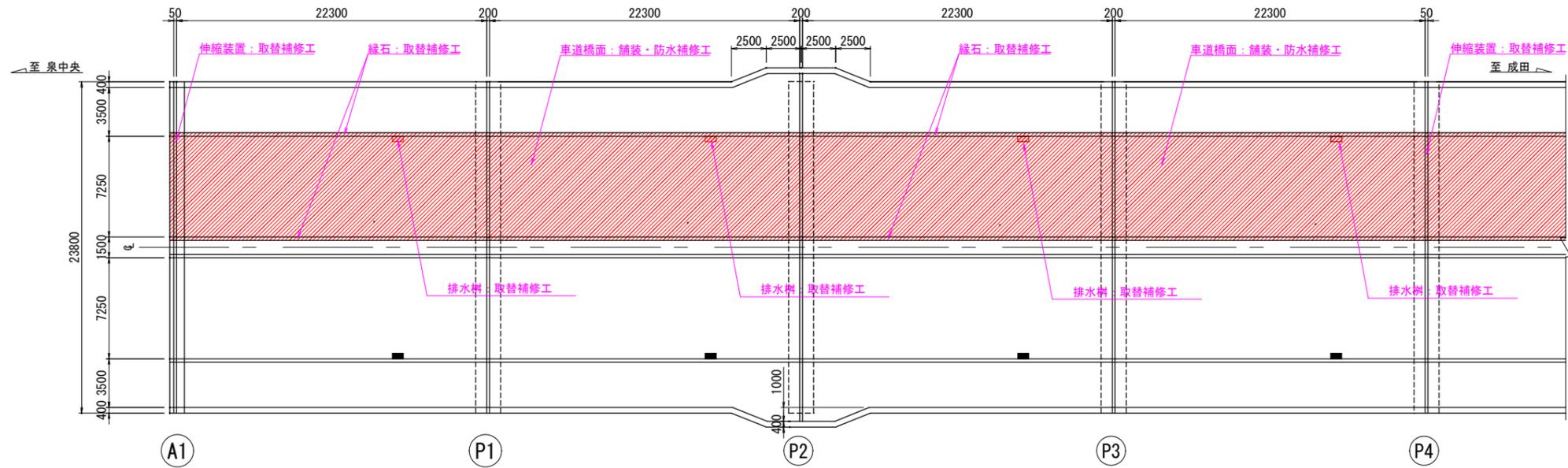
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	上部工構造一般図(2/2)
縮尺	図示(A1図面時)
富谷市	

新富谷大橋 補修一般図(1/2)

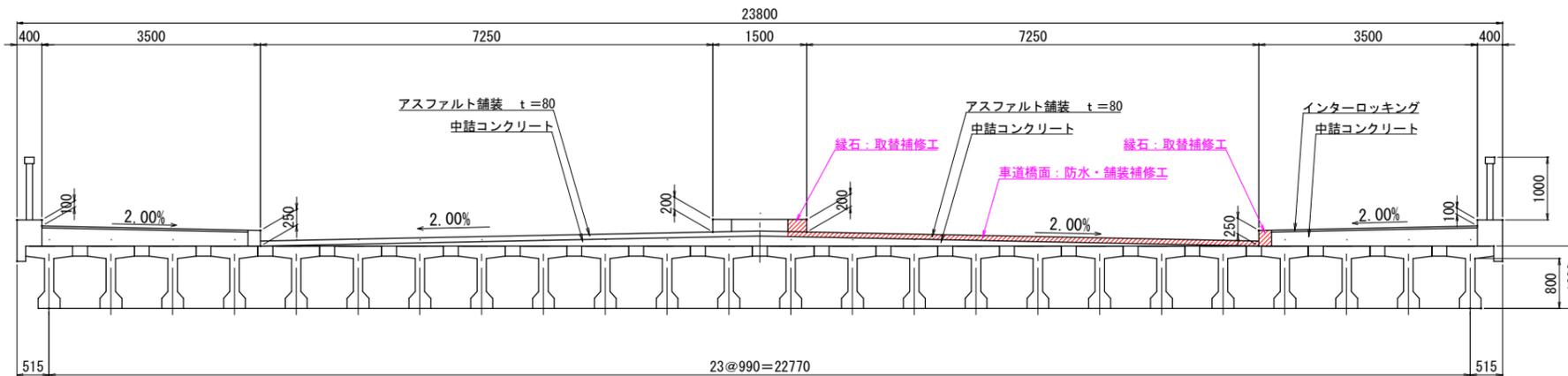
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



断面図 S=1:50



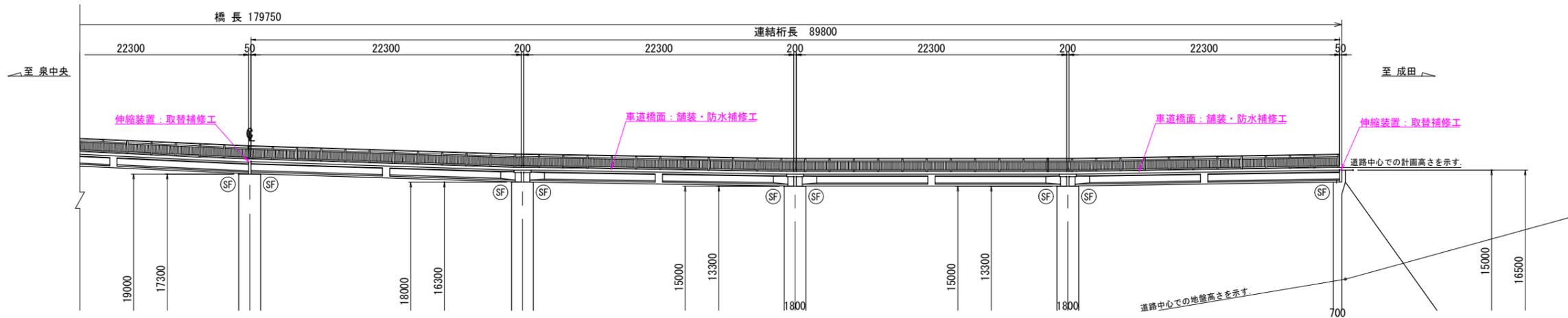
補修計画一覧表

工種	施工場所	施工概要
橋面補修工	橋面	既設アスファルト舗装の撤去、塗布防水、アスファルト舗装の構築
排水樹補修工	橋面	排水樹部の目皿取替
縁石補修工	橋面	橋面縁石の撤去、新設の縁石設置
伸縮装置補修工	橋面	伸縮装置の取替補修

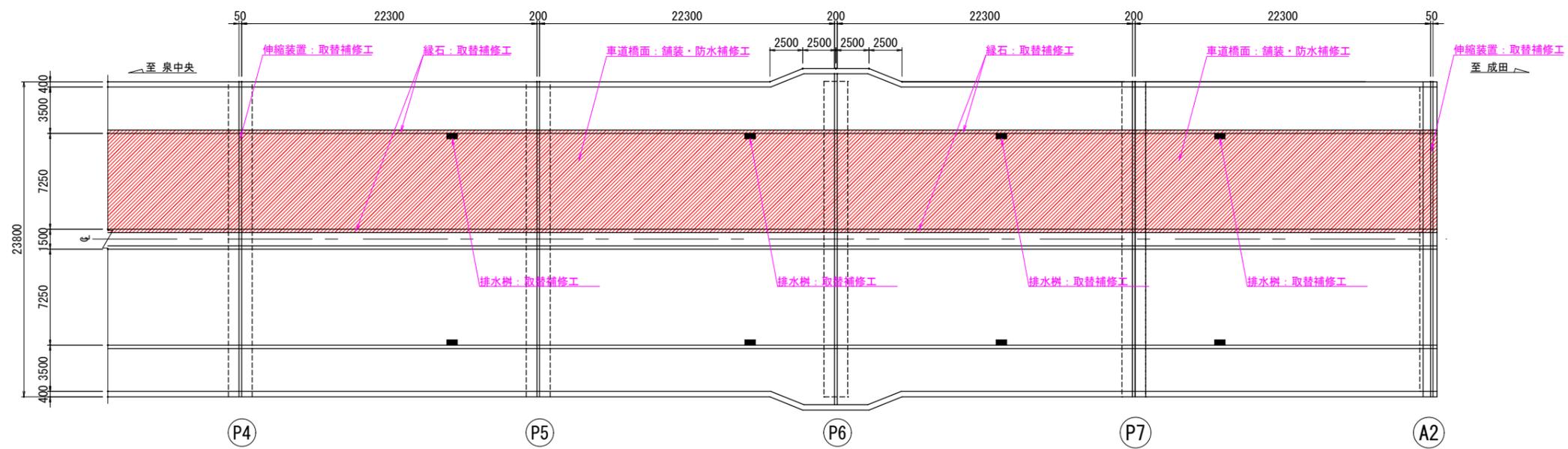
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	補修一般図(1/2)
縮尺	図示(A1図面時)
富谷市	

新富谷大橋 補修一般図(2/2)

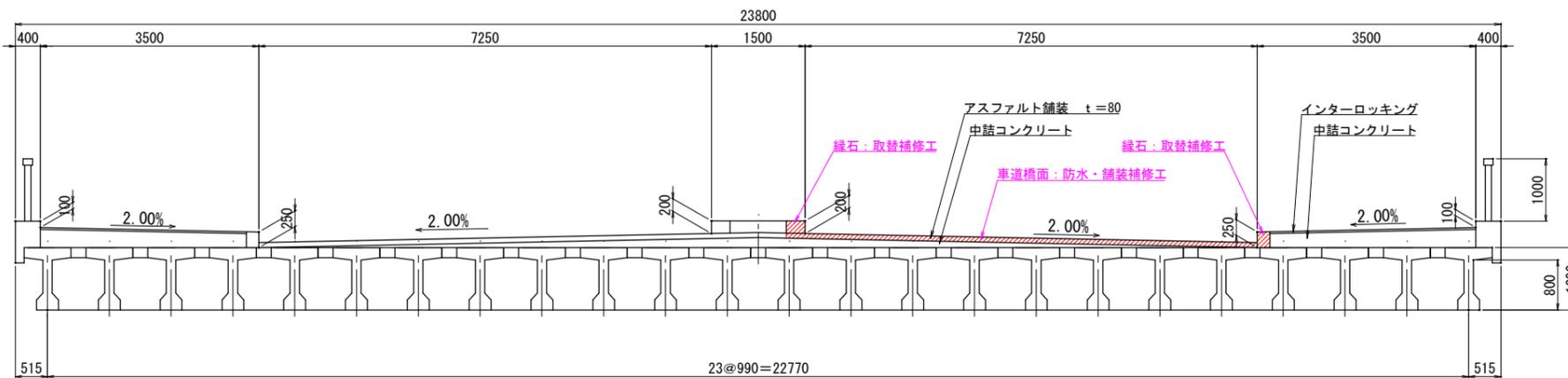
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



断面図 S=1:50



補修計画一覧表

工種	施工場所	施工概要
橋面補修工	橋面	既設アスファルト舗装の撤去、塗布防水、アスファルト舗装の構築
排水樹補修工	橋面	排水樹部の目皿取替
緑石補修工	橋面	橋面緑石の撤去、新設の緑石設置
伸縮装置補修工	橋面	伸縮装置の取替補修

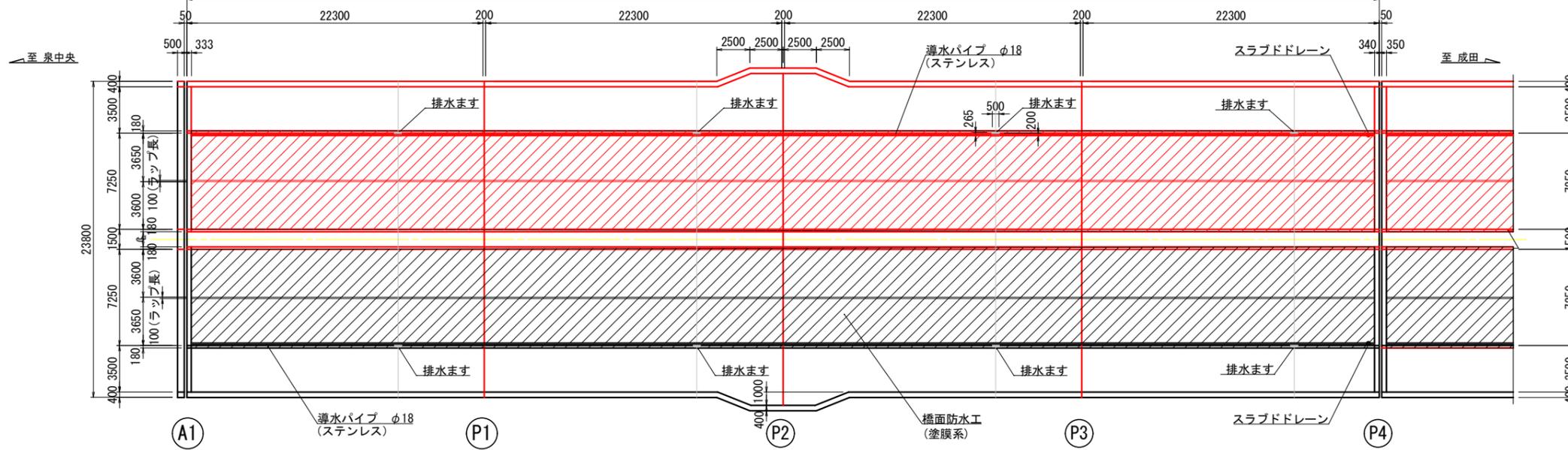
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	補修一般図(2/2)
縮尺	図示(A1図面時)
富谷市	

新富谷大橋 橋面防水・舗装工図(1/3)

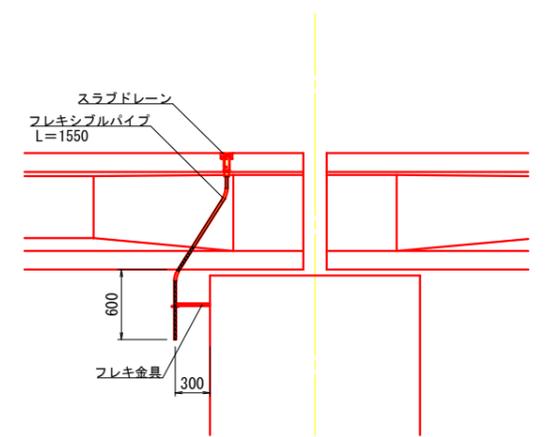
平面図 S=1:200

A1~P4

89800

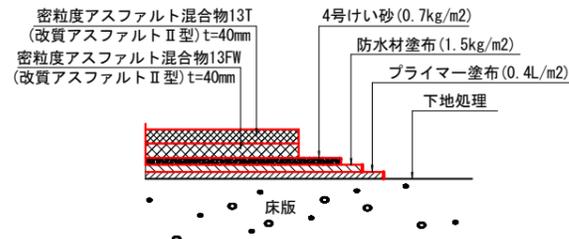


フレキシブルパイプ詳細図 S=1:30



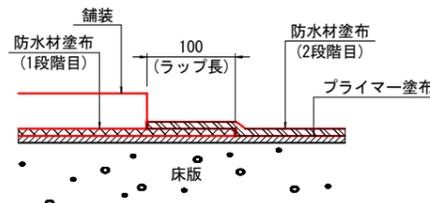
橋面防水工詳細図

<参考図>



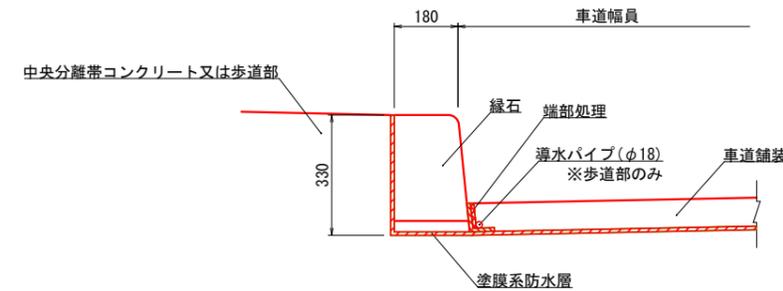
- ※ 舗装版の切削を行うにあたっては、施工前に舗装厚の確認を行うこと。
- ※ 各層の塗布量は「セロシールSS-B: ニチレキ株式会社」における補修橋を対象とした標準仕様を示したものである。使用材料および下地状況により各層の使用量は変わるため注意すること。

半断面施工時ラップ部詳細図

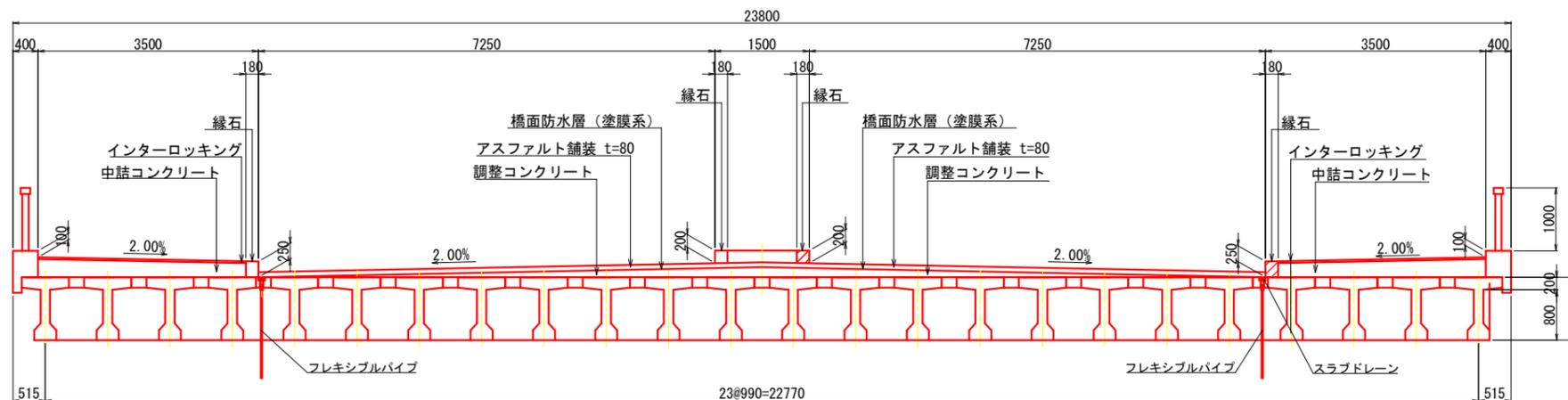


- ※ 半断面施工時の防水層ラップ部分は、隙間等が無きよう、確実に施工すること

縁石部詳細図 S=1:5



断面図 S=1:50



法記)

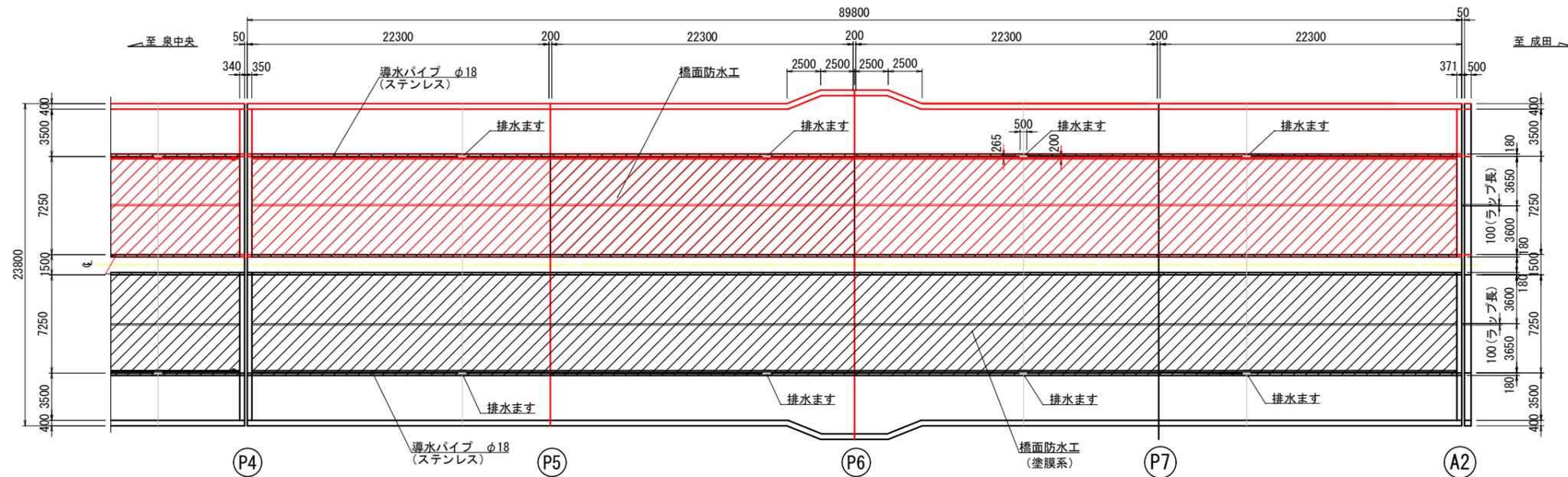
1. 本図面は調査資料及び現地計測に基づき作成した図面である。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 資機材搬入・搬出時、仮設等については関係機関と協議を行うこと。
4. 補修工法及び寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。
5. 既存舗装は確実に撤去し橋面防水を設置すること。
6. 舗装撤去後に床版上面を点検し、コンクリート脆弱部は補修すること。

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	橋面防水・舗装工図 (1/3)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 橋面防水・舗装工図(2/3)

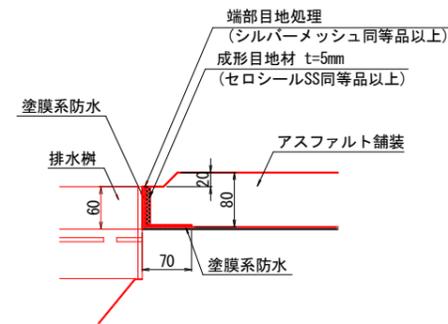
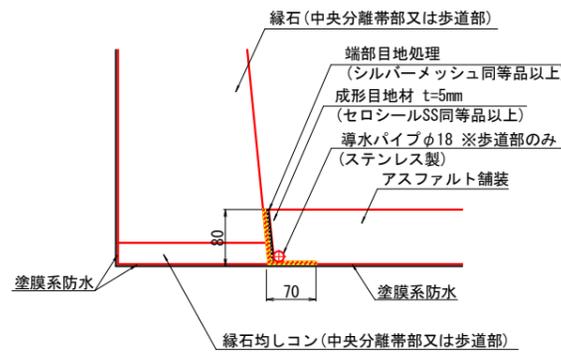
平面図 S=1:200

(P4~A2)



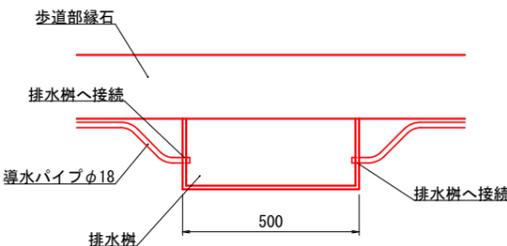
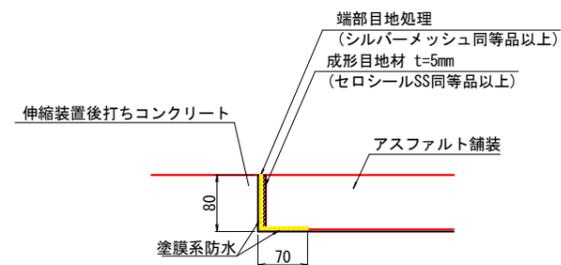
端部処理詳細図(縁石部) S=1:5

端部処理詳細図(排水柵部) S=1:5

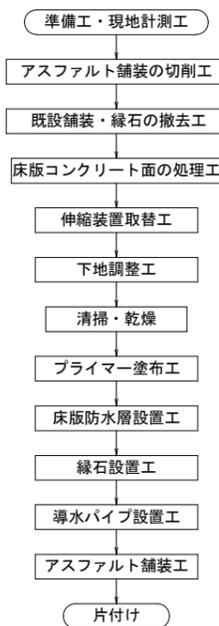


端部処理詳細図(伸縮装置部) S=1:5

導水パイプ接続詳細図 S=1:10



橋面防水工施工フロー



舗装工数量表

工種	種別	単位	数量	備考
既設アスファルト舗装取壊及びコンクリート撤去工	路面BH取り壊し工	アスファルト舗装 t=80mm	m ²	2583.9
	コンクリート撤去工	伸縮装置部コンクリート	m ²	34.6
	産廃運搬工	アスファルト殻、コンクリート殻	m ³	213.9
産廃処理工	アスファルト殻、コンクリート殻	t	492.3	
	表層工	t=40mm, 密粒度アスファルト混合物13T	m ²	2583.9
アスファルト舗装工	基層工	t=40mm, 密粒度アスファルト混合物13F	m ²	2583.9
	新設コンクリート工	後打コンクリート工 σ _c =24 N/mm ²	m ³	7.35 早強コンクリート

橋面防水工数量表

工種	種別	単位	数量	備考
橋面防水工	橋面防水工	塗膜系	m ²	2981.0
	導水パイプ	φ18mm(ステンレス製)	m	356.4
	フレキシブルパイプ	φ20mm(樹脂系)	m	3.1
	端部目地処理材	B=150(130)mm, シルバーメッシュ同等品以上	m ²	33.4
	成形目地材	B=80(60)mm, t=5mm, セロシールSS同等品以上	m ²	62.8
	コア穿孔	φ100mm, φ50mm	m	0.4
	殻処理	コンクリート	kg	3.23 スラブドレン部
	間詰材	エポキシ樹脂	?	0.8 スラブドレン部

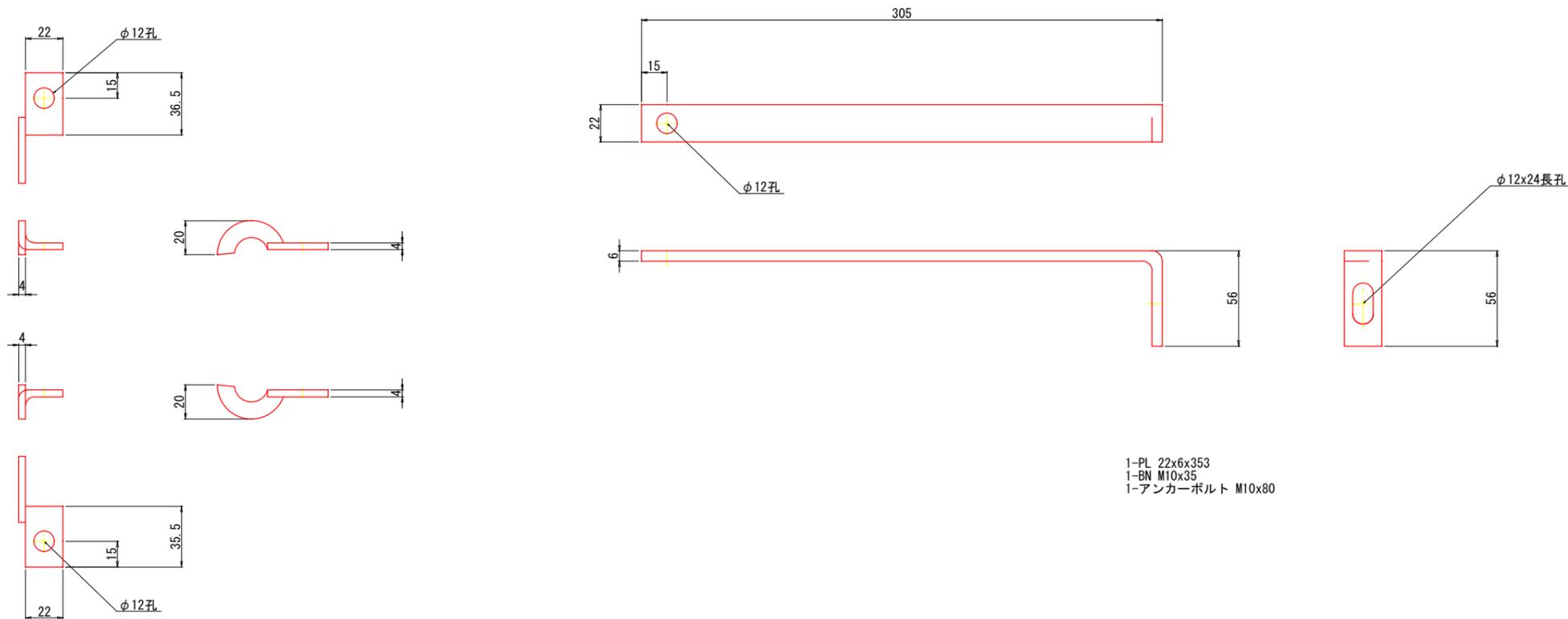
説明

1. 本図面は調査資料及び現地計測に基づき作成した図面である。
2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. 資機材搬入・搬出時、仮設等については関係機関と協議を行うこと。
4. 補修工法及び寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。
5. 既存舗装は確実に撤去し橋面防水を設置すること。
6. 舗装撤去後に床版上面を点検し、コンクリート脆弱部は補修すること。

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	橋面防水・舗装工図(2/3)
縮尺	図示(A1図面時)
富谷市	

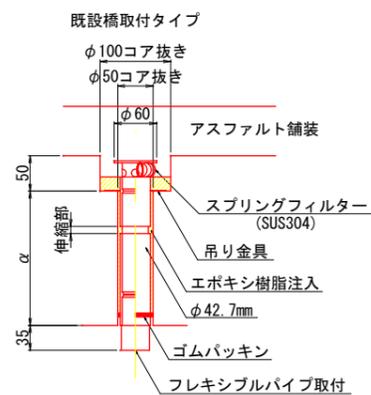
新富谷大橋 橋面防水・舗装工図(3/3)

取付金具詳細図



1-PL 22x6x353
1-BN M10x35
1-アンカーボルト M10x80

床版排水パイプ詳細図 S=1:5
(スラブドレーン)



※既設床版鉄筋の配筋確認後、コア削孔を行うこと。
※設置箇所の図上床版厚を現地にて再確認し決定する。

設置図 S=1:3



橋面防水工数量表

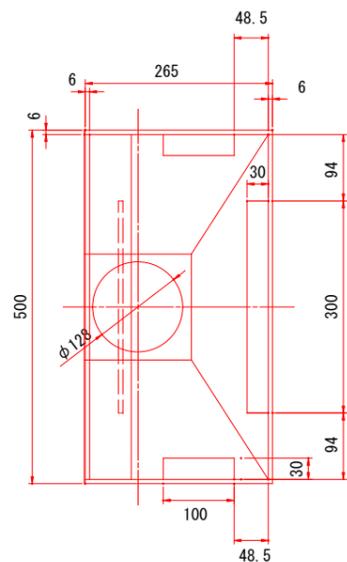
工種	種別	単位	数量	備考
橋面防水工	床版排水パイプ	箇所	2	
	取付金具	組	2	ステンレス製

- 注記)
- 特記なき材質はすべてSUS304とする。
 - 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
 - t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
 - 現地調査にて寸法確定後製作する。

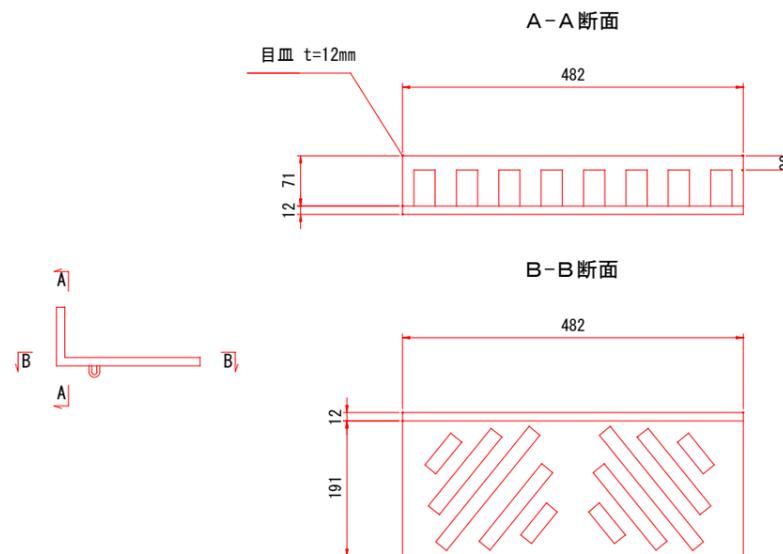
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	橋面防水・舗装工図(3/3)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 ステンレス排水柵詳細図

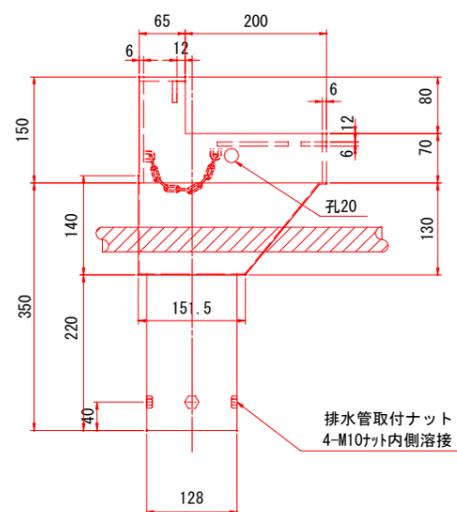
平面図 S=1:5



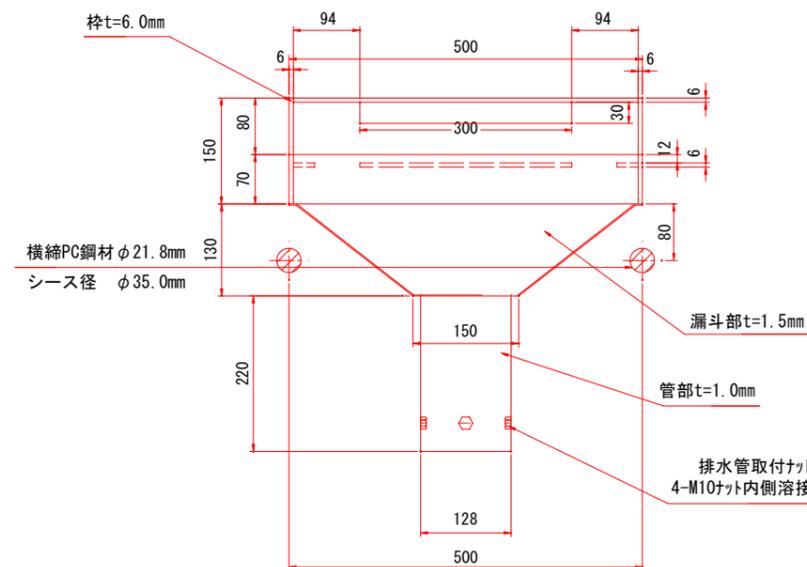
目皿 詳細 S=1:5



側面図 S=1:5



正面図 S=1:5



排水柵材料表 1基当たり

品名	材質	数量	備考
本体	SUS304	1	
目皿	SUS304	1	t=12mm
チェーン	SUS304	1	L=400

排水柵交換時の注意点

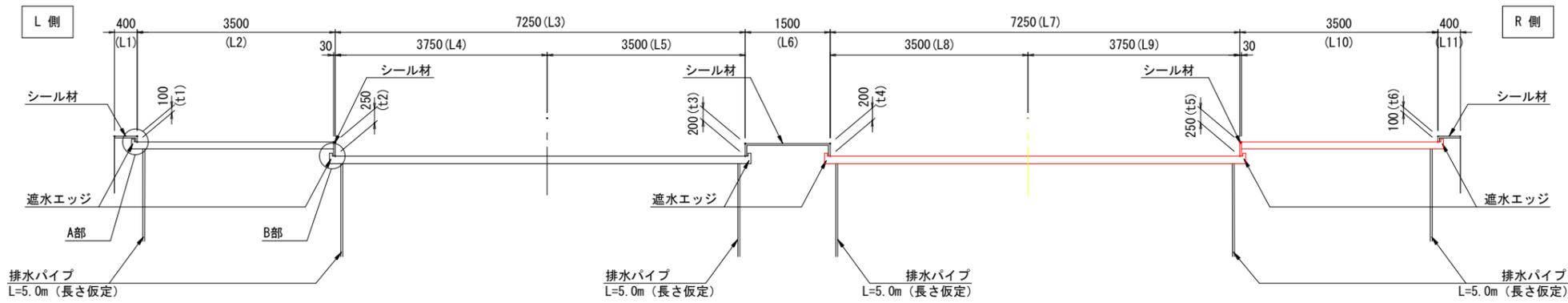
- 排水柵の下縁にはPC鋼材が配置されている。PC鋼材が損傷すると床版の耐力が低下するため、ハツリ作業時等に十分に注意すること。
- PC鋼材の配置状態を探索する必要がある場合には、コンクリート内部探索機等の使用を検討すること。

- 注) 1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
 2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
 3. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
 4. 現地調査にて寸法確定後製作する。

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	ステンレス排水柵詳細図
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 伸縮装置詳細図(1/2)

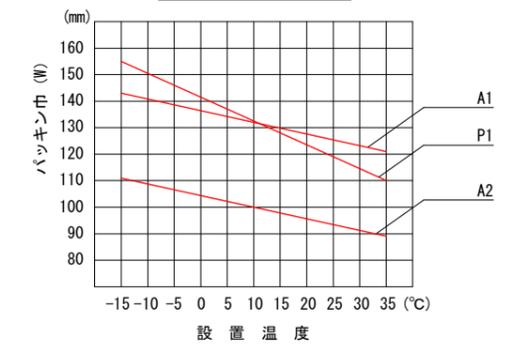
断面図 S=1:50



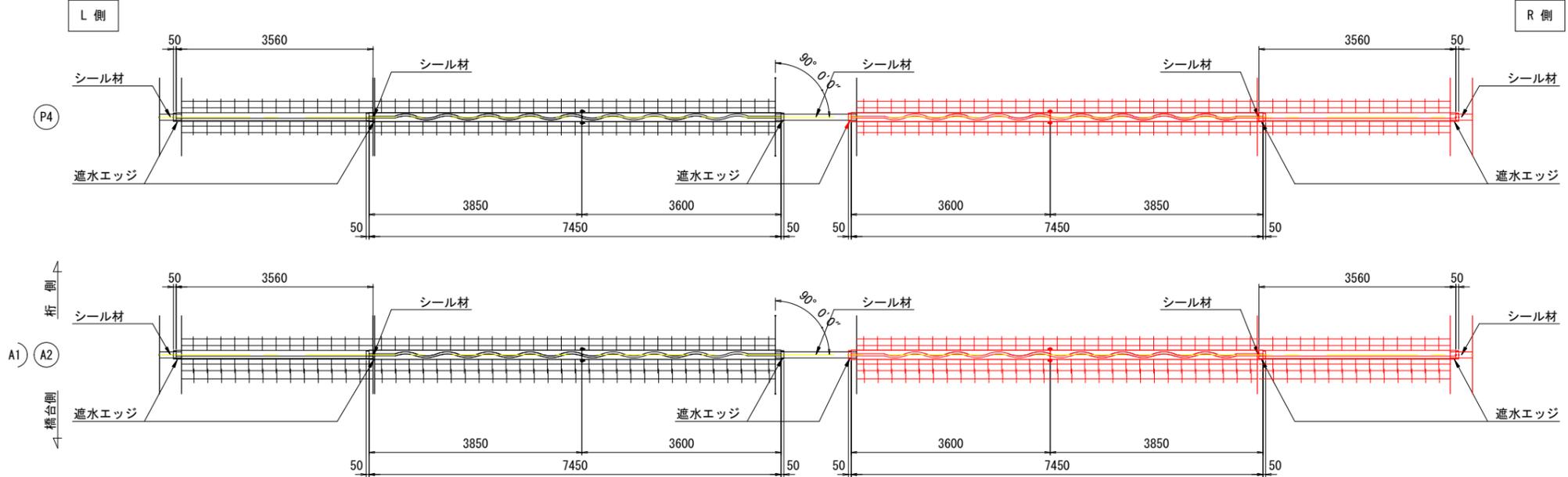
実測結果

	t1	t2	t3	t4	t5	t6	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11
A1	110	240	205	200	245	100	405	3500	7260	3740	3520	1500	7250	3540	3710	3510	405
P4	100	260	200	195	250	105	405	3520	7230	3740	3500	1500	7250	3530	3730	3500	405
A2	95	260	210	190	250	90	405	3500	7250	3690	3656	1500	7270	3540	3730	3500	405

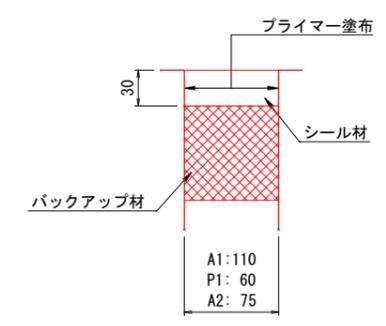
予備圧縮量



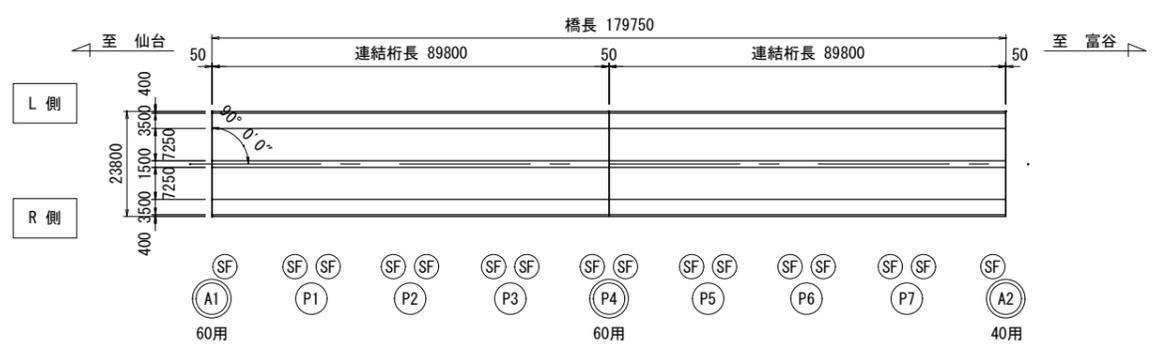
平面図 S=1:50



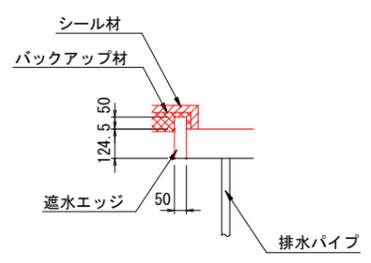
シール材充填図 S=1:3



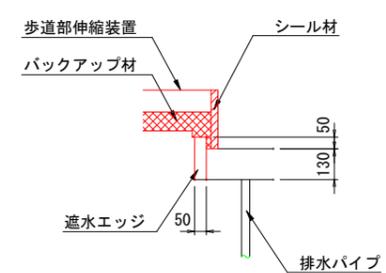
配置図 S=1:800



A部詳細図 S=1:15



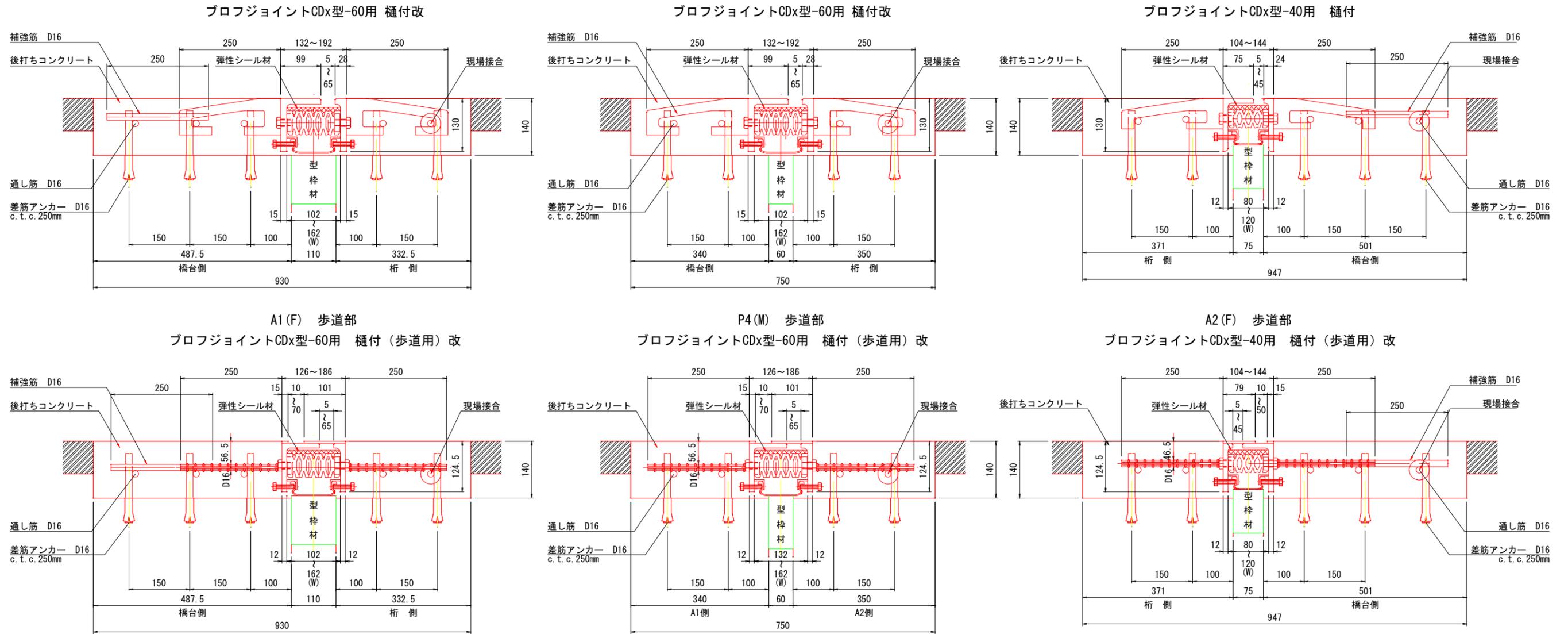
B部詳細図 S=1:15



- 注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。
- 注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。
- 注3) 排水パイプ長及び取付位置は、現場打合せ後決定のこと。

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	伸縮装置詳細図 (1/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 伸縮装置詳細図(2/2)



伸縮装置材料表

名称	材質	A1(F)数量	P4(M)数量	A2(F)数量	合計数量	備考
プロフジョイントCDx型-60用 樋付改	SS400 合成ゴム 弾性シール材	14.900 m	14.900 m		29.800 m	車道部
プロフジョイントCDx型-40用 樋付	〃			14.900 m	14.900 m	〃
プロフジョイントCDx型-60用 樋付(歩道用)改	SS400 合成ゴム SD345 弾性シール材	7.120 m	7.120 m		14.240 m	歩道部
プロフジョイントCDx型-40用 樋付(歩道用)改	〃			7.120 m	7.120 m	〃
遮水エッジ-60用	SS400 合成ゴム 弾性シール材	6 箇所	6 箇所		12 箇所	地覆・縁石・中央分離帯部
遮水エッジ-40用	〃			6 箇所	6 箇所	〃
バックアップ材		3.410 m	3.420 m	3.405 m	10.235 m	〃
シール材	シリコン系	11.3 リッター	6.2 リッター	7.7 リッター	25.2 リッター	〃
後打コンクリート		2.528 m ³	2.127 m ³	2.688 m ³	7.343 m ³	
排水パイプ	ステンレス	6 本	6 本	6 本	18 本	L=5000 長さ仮定、固定金具含む
CDx型用接着剤	----	1 式	1 式	1 式	3 式	60用、40用

鉄筋表

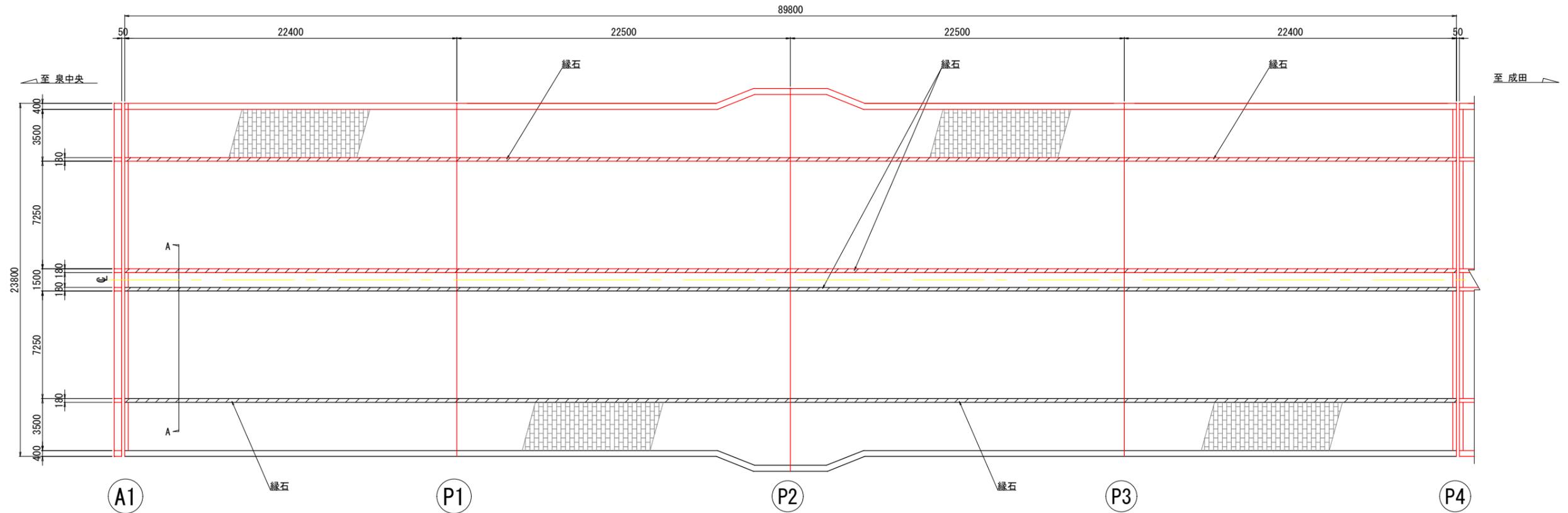
材質	A1(F)数量	P4(M)数量	A2(F)数量	合計数量	合計質量	備考
D16用	420 本	336 本	420 本	1176 本		差筋アンカー
D16x14900	5 本	4 本	5 本	14 本	325 kg	通し筋 車道部
D16x7120	5 本	4 本	5 本	14 本	156 kg	通し筋 歩道部
D16x250	84 本		84 本	168 本	66 kg	補強筋

- 注1) 部材寸法等は、現地測量後に決定すること。
- 注2) ジョイント埋込み部は、既設コンクリートをハツリ、ジョイント設置後コンクリートで埋戻すこと。
- 注3) 排水パイプ長及び取付位置は、現場打合せ後決定のこと。

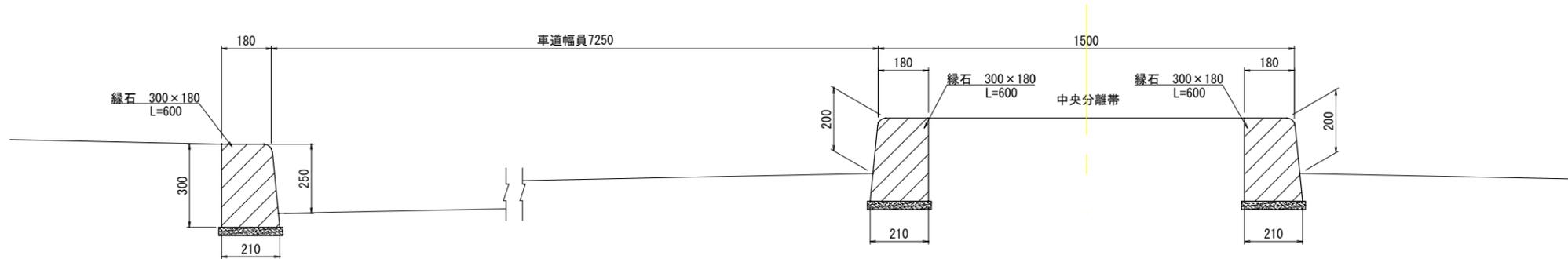
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	伸縮装置詳細図(2/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 縁石取替工図(1/2)

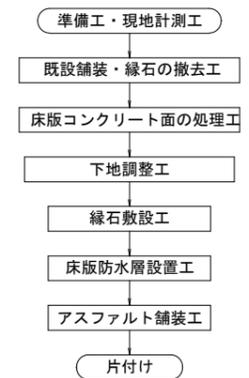
平面図 S=1:150



A-A 断面詳細図 S=1:10



縁石取替工施工フロー



- 注記)
1. 本図面は調査資料及び現地計測に基づき作成した図面である。
 2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 3. 資機材搬入・搬出時、仮設等については関係機関と協議を行うこと。
 4. 補修工法及び寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

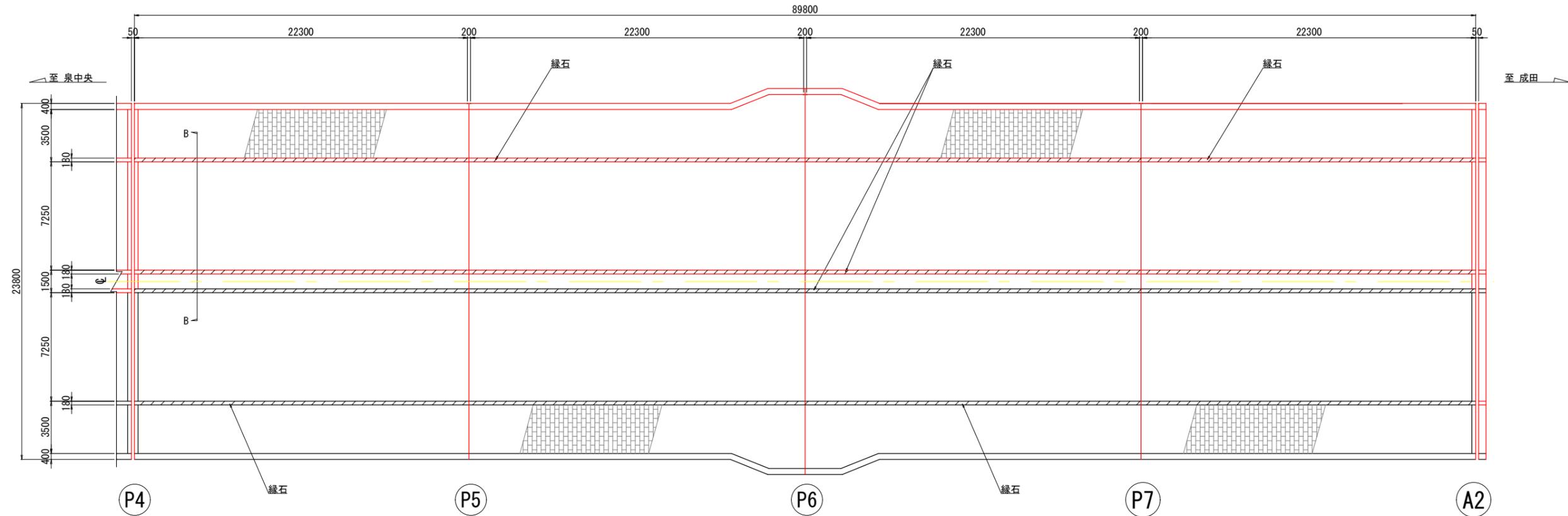
目皿工数量表

工種	工種	単位	数量	備考
排水目皿取替工	排水目皿	104×213×386 t=25 FC 250	個	2
	取付ボルト	取付ボルト M10	本	4

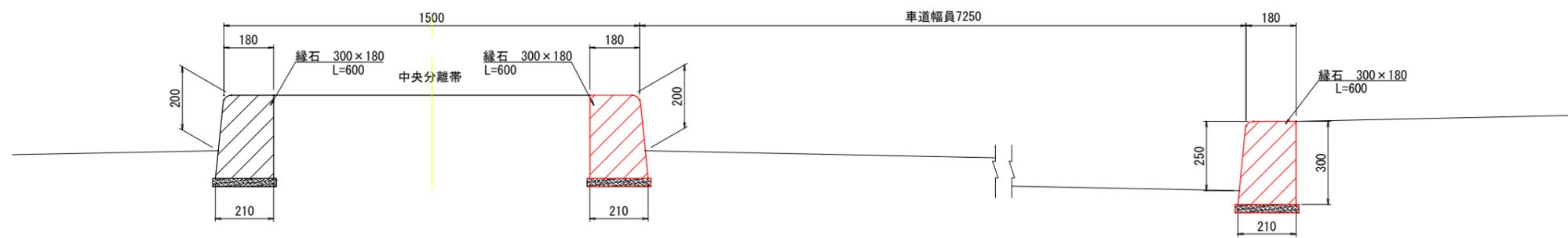
路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	縁石取替工図(1/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋 縁石取替工図(2/2)

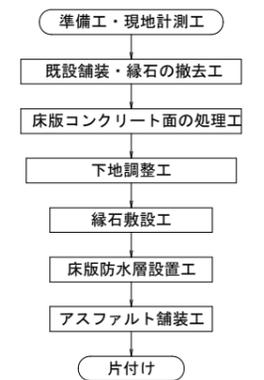
平面図 S=1:150



B-B 断面詳細図 S=1:10



縁石取替工施工フロー



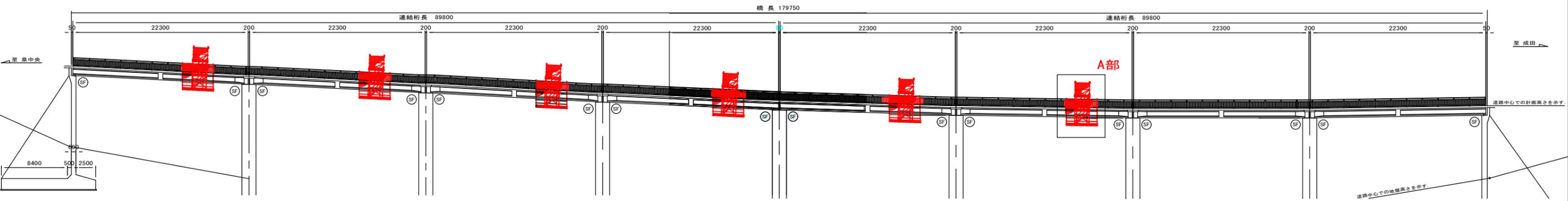
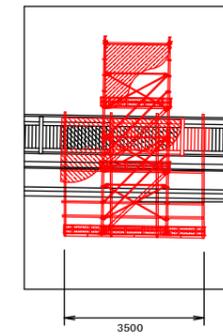
- 注記)
1. 本図面は調査資料及び現地計測に基づき作成した図面である。
 2. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
 3. 資機材搬入・搬出時、仮設等については関係機関と協議を行うこと。
 4. 補修工法及び寸法は、調査結果により算出しているが、施工時に再度寸法調査後、適する工法を選定し補修を行うこと。

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	縁石取替工図(2/2)
縮尺	図示 (A1図面時)
富 谷 市	

新富谷大橋補修用足場仮設図（参考図）

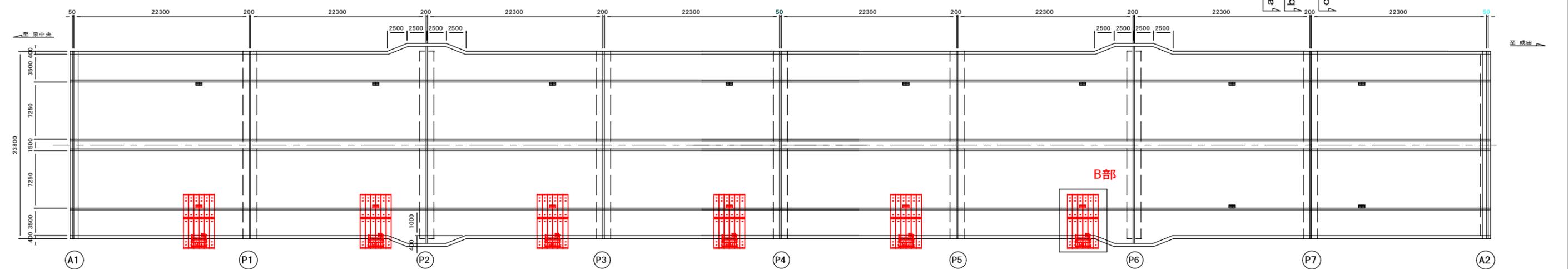
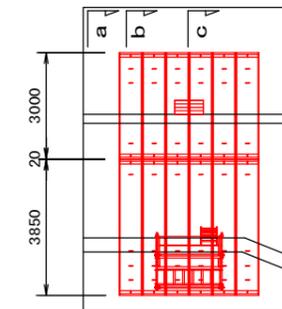
側面図 S=1:500

A部詳細図



平面図 S=1:500

B部詳細図



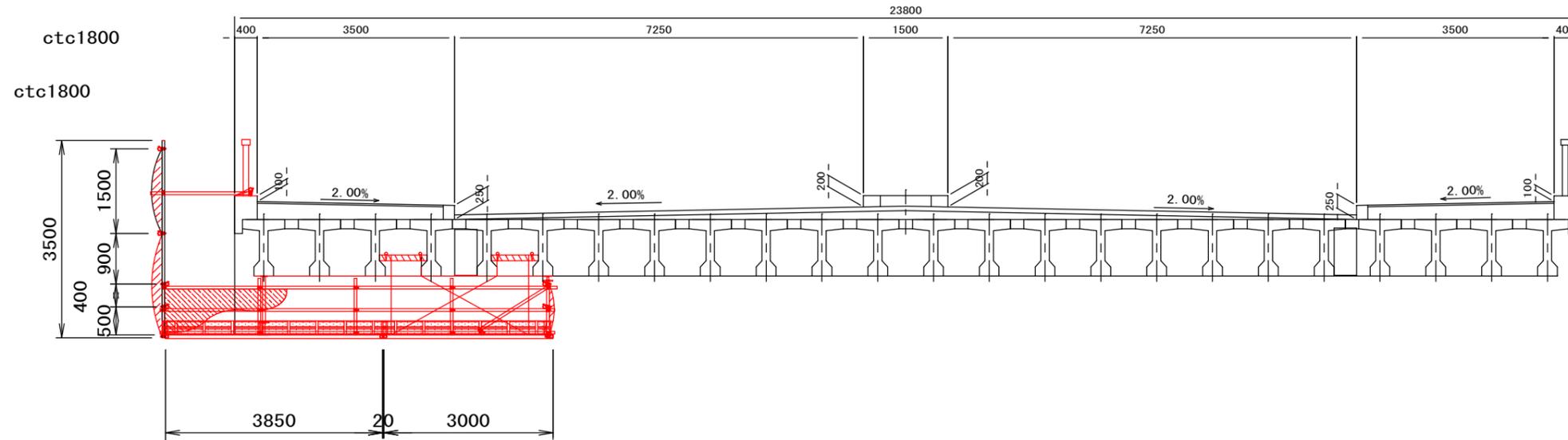
※図面と現況が異なり、足場形状が変更になる場合は図面はあくまで参考とし、現場合わせを優先とする

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	新富谷大橋 復元全体一般図
縮尺	図示 (A1図面時)
富谷市	

新富谷大橋補修用足場仮設図（参考図）

a-a断面図 S=1:100

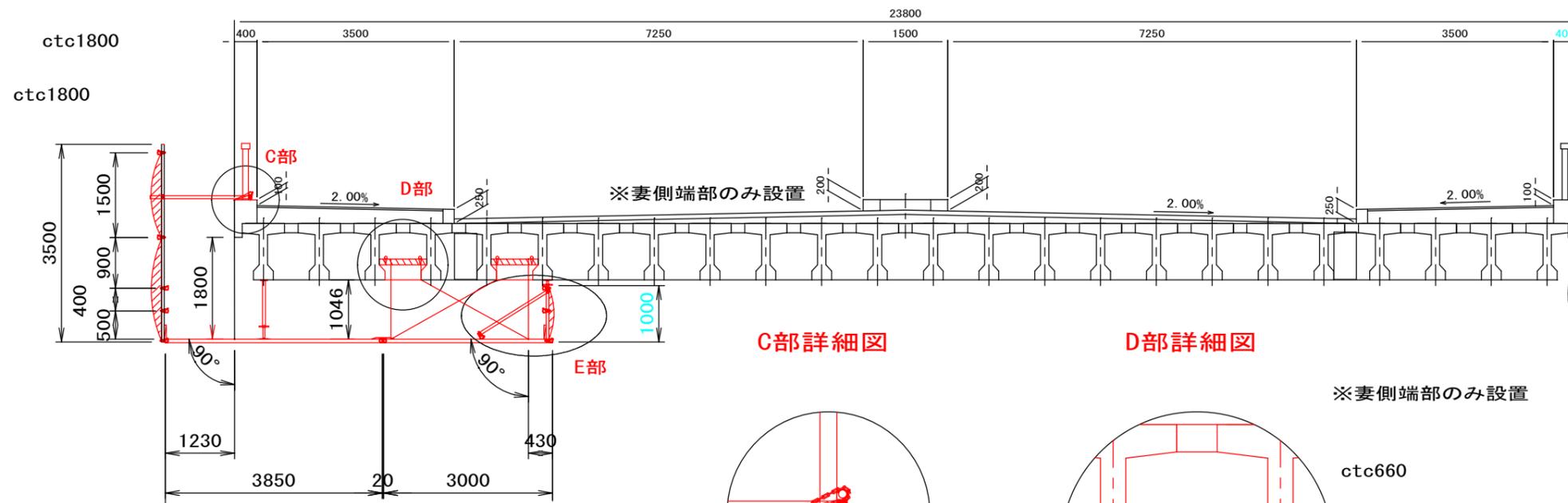
※吹上防止と横揺防止チェーンは妻側の端部にのみ設置



※妻側端部のみ設置

b-b断面図 S=1:100

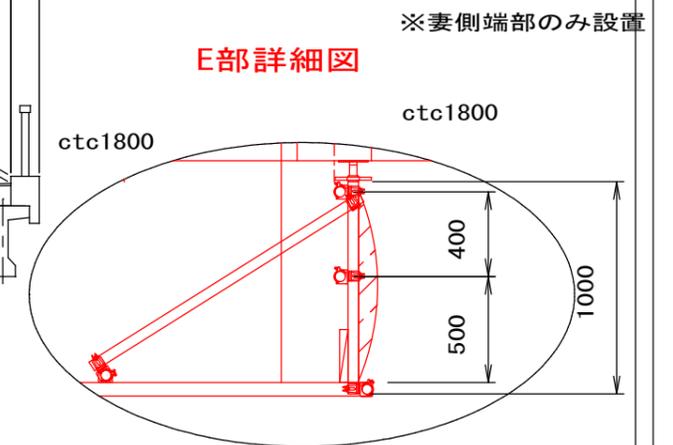
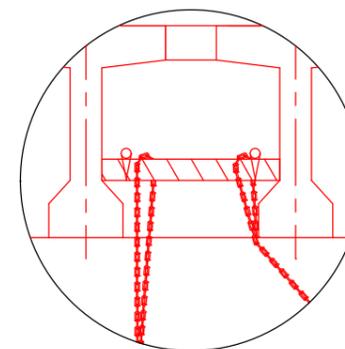
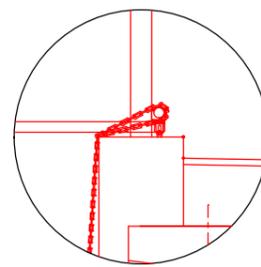
※吹上防止と横揺防止チェーンは妻側の端部にのみ設置



C部詳細図

D部詳細図

E部詳細図



ctc660

ctc660

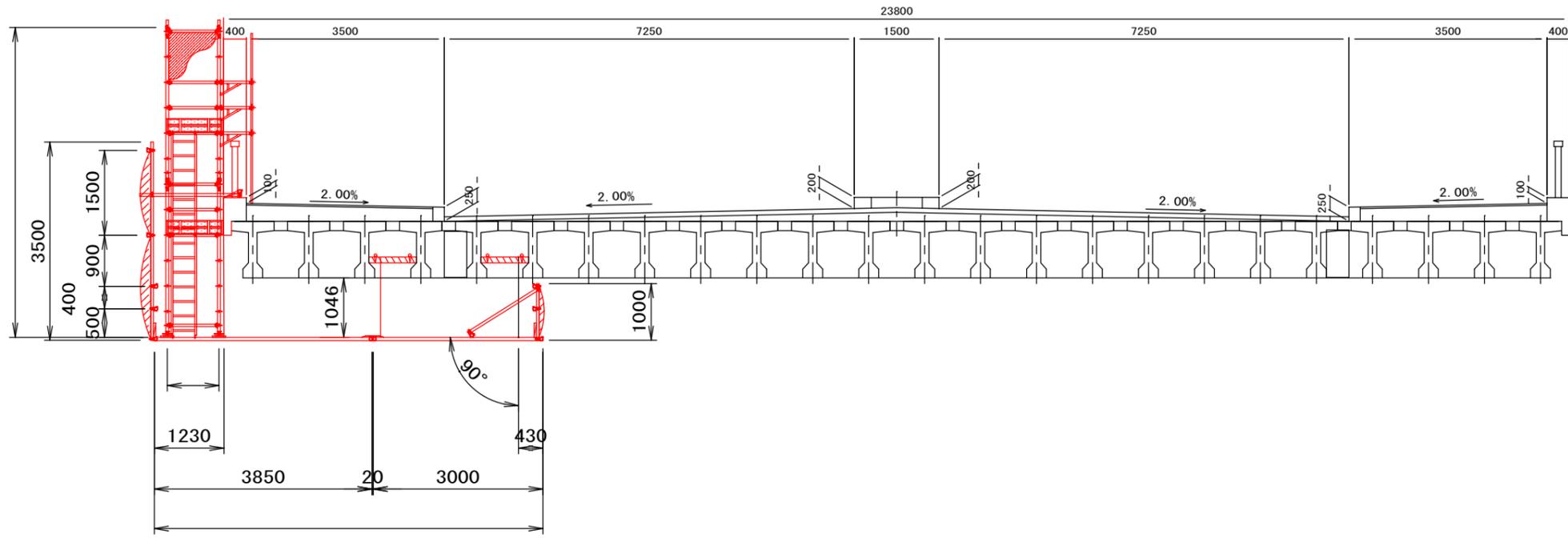
ctc660

番線固定

路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	新富谷大橋 復元全体一般図
縮尺	図示 (A1図面時)
富谷市	

新富谷大橋補修用足場仮設図（参考図）

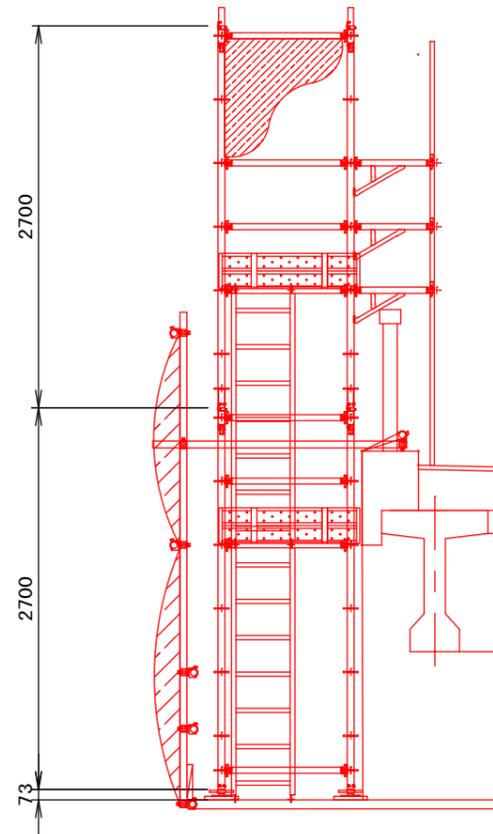
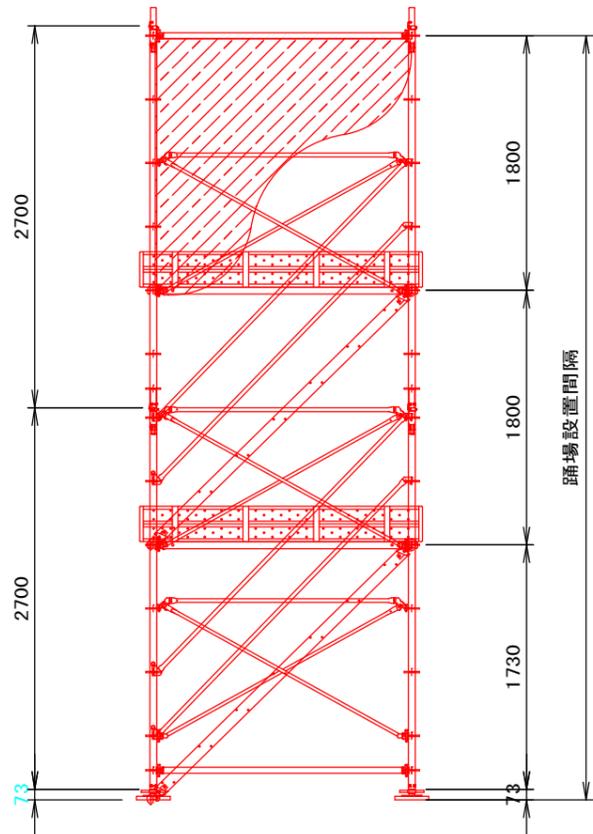
c-c断面図 S=1:100



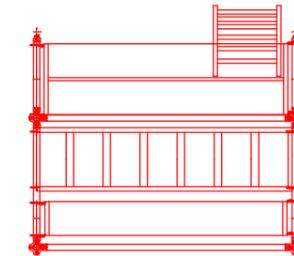
昇降設備詳細図

断面図 S=1:50

正面図 S=1:50



平面図 S=1:50



路線名	七北田西成田線
箇所	富谷市明石 地内
工事名	令和7年度 新富谷大橋長寿命化修繕工事
図名	新富谷大橋 復元全体一般図
縮尺	図示 (A1図面時)
富谷市	